

CHUBU
GAKUIN
UNIVERSITY

2022

募 | 集 | 要 | 項

通信教育部 人間福祉学部 人間福祉学科



中部学院大学 通信教育部

CONTENTS

| | | |
|------------------|----|-------------------------|
| 募集・出願の 基本情報 ① | 1 | アドミッションポリシー |
| | 2 | 募集学部・学科・定員、取得可能な資格 |
| | 3 | 出願期間・合格発表日等について |
| | 4 | 出願から学習開始までの流れ |
| 出願手続き ② | 6 | 1年次入学の出願(正科生) |
| | 7 | 3年次編入学の出願(正科生) |
| | 8 | 4年次編入学・再入学の出願(正科生) |
| | 9 | 科目等履修生の出願 |
| | 10 | 特修生の出願 |
| | 11 | 聴講生の出願 |
| | 12 | 入学志願書記入要領 |
| 単位認定・ 実習免除 ③ | 14 | 出願にあたっての留意事項 |
| | 16 | 正科生の単位認定(包括・個別 ほか) |
| | 20 | 実習の免除に関する手続きについて |
| コース制 と留意点 ④ | 21 | コース制度について |
| | 22 | 社会福祉士コース・精神保健福祉士コースについて |
| | 23 | スクールソーシャルワークコースについて |
| 開講科目 ⑤ | 24 | 開講科目表の見方 |
| | 25 | 開講科目一覧表(2021カリキュラム) |
| 学費・ 減免制度等 ⑥ | 28 | 開講科目一覧表(2014カリキュラム) |
| | 31 | 学費等について |
| Q&A ⑦ | 33 | 選考料・入学金の減免制度について |
| | 35 | Q&A |

中部学院大学は、建学の精神を「神を畏れることは知識のはじめである」としています。「神を畏れる」とは、神を敬うということ、そして神が創造された人(自分と他者)を愛し、自然を大切にすることです。そのことを理解することから、平和と自由をもたらす真の知識が拓かれると考えます。

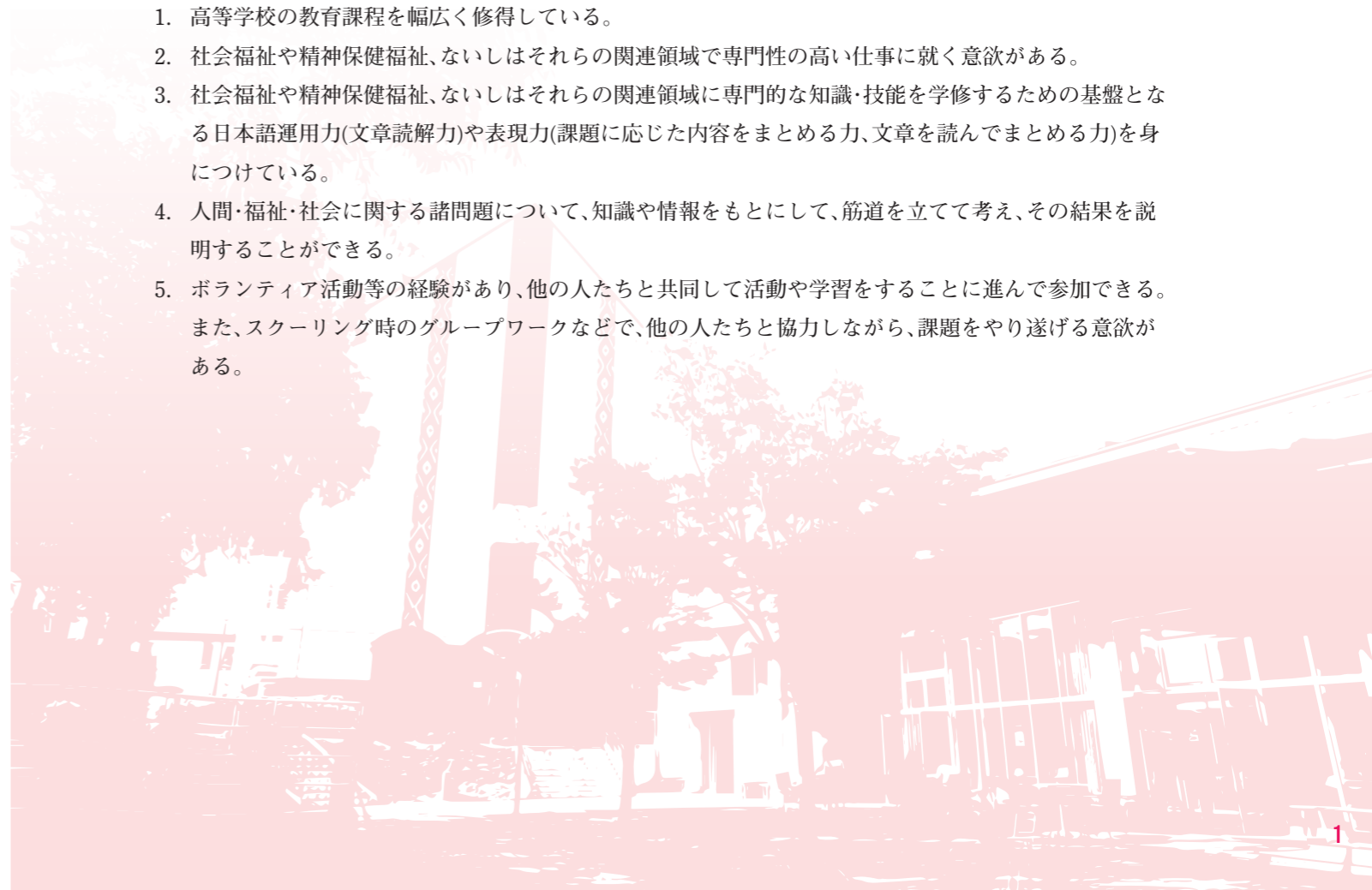
この建学の精神と志望する研究科・学部・学科の教育目標や特色を理解しつつ、未来に向かって積極的に学ぶ学生、傾聴と対話しようと努力する学生、地域と人類の福祉(human well-being)に貢献することを望む学生を、本学は求めます。

人間福祉学部 人間福祉学科

社会福祉における諸問題に対応できる理論と技術について教授、研究し、幅広い教養、深い専門的知識を基盤に福祉社会に貢献し得る人材養成及び生涯学習機会を提供することを目的とする。(通信教育部規定第3条に規定する教育研究上の目的)

本学科では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める人材を養成するために、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
2. 社会福祉や精神保健福祉、ないしはそれらの関連領域で専門性の高い仕事に就く意欲がある。
3. 社会福祉や精神保健福祉、ないしはそれらの関連領域に専門的な知識・技能を学修するための基盤となる日本語運用力(文章読解力)や表現力(課題に応じた内容をまとめる力、文章を読んでまとめる力)を身につけている。
4. 人間・福祉・社会に関する諸問題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる。
5. ボランティア活動等の経験があり、他の人たちと共同して活動や学習をすることに進んで参加できる。また、スクーリング時のグループワークなどで、他の人たちと協力しながら、課題をやり遂げる意欲がある。



募集学部・学科・定員

中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 通信教育課程

<正科生> ◆大学卒業と資格取得を目指す。

| 入学時期 | 入学種別 | 定員 | 出願資格 |
|------|--------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月 | 1年次入学 | 100名 | ◆大学入学資格を有している方 |
| | 3年次編入学 | 300名 | ◆大学・短期大学・専修学校(専門課程)・高等専門学校を卒業している方 ◆62単位以上を修得(2年以上在学)して大学を中退している方 ◆高等学校等の専攻科(修業年限2年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たす)を修了している方 ほか |
| | 4年次編入学 | 若干名 | ◆本学を卒業している方 ◆本学に3年以上在学して92単位以上を修得している方 |

コースの定員と選抜の有無、方法については「コース制度について」(P21～)を確認して下さい。

<科目等履修生> ◆部分的に単位を取得し、将来に生かす。

| 入学時期 | 在籍年数 | 出願資格 | 備考 |
|-------|------|---------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 4月入学 | 1年間 | ◆満18歳以上で大学入学資格を有している方 または ◆大学、短期大学等を卒業している方 | 詳細はP9 |
| 10月入学 | | | 次年度4月に「精神保健福祉士コース」出願のためのプレ選抜制度あり。 |

※のちに、正科生として入学する場合は、「科目等履修生」で修得した単位(上限:18単位)を単位認定することが可能。

<特修生> ◆正科生での入学を目指す。

| 入学時期 | 在籍年数 | 出願資格 | 備考 |
|------|------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 4月入学 | 1年間 | ◆満18歳以上の方で本学(通信教育部)に正科生として入学を希望される方 | 本学(通信教育部)に正科生として入学するためには、16単位以上の修得が必要。詳細はP10 ※本学(通学課程)または、他大学への入学資格にはなりません。 |

※のちに、正科生として入学する場合は、「特修生」で修得した単位(上限:20単位)を単位認定することが可能。

<聴講生> ◆資格や単位にこだわらず、教養として学ぶ。

| 入学時期 | 在籍年数 | 出願資格 | 備考 |
|------|------|-----------|-----------------------------|
| 4月入学 | 1年間 | ◆満18歳以上の方 | 詳細はP11 ※単位を修得することはできません。 |

取得可能な資格

| 正科生 | 科目等履修生 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士(国家試験)受験資格 ・精神保健福祉士(国家試験)受験資格 ・社会福祉主事任用資格 ・児童福祉司任用資格 ※1 ・中部学院大学アグリケアコース修了証 | <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーク資格 ※2 ・認定心理士 ・知的障害者福祉司任用資格 ・児童指導員任用資格 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・認定心理士 ※3 ・スクールソーシャルワーク資格 ※4 ・中部学院大学アグリケアコース修了証 |

※1 卒業後に1年間の実務経験が必要です。

※2 教員免許状取得済者で本学にて社会福祉士または精神保健福祉士を取得予定の方が対象です。

※3 すでに学士(大学卒業資格)を有している方が対象です。

※4 教員免許状及び社会福祉士または精神保健福祉士を取得済の方が対象です。

出願期間・合格発表日等について

<4月入学> 募集対象：正科生、科目等履修生、特修生、聴講生

| 出願期 | 出願期間 | 合否発表 | 入学手続締切 | 教材到着の目安 |
|-----|------------------------|----------|----------|---------|
| 第1期 | 1月 4日(火)～1月26日(水) 消印有効 | 2月10日(木) | 3月 4日(金) | 4月中旬 |
| 第2期 | 1月27日(木)～2月23日(水) 消印有効 | 3月10日(木) | 3月25日(金) | 4月下旬 |
| 第3期 | 2月24日(木)～3月16日(水) 消印有効 | 4月 1日(金) | 4月22日(金) | 5月下旬 |
| 第4期 | 3月17日(木)～4月13日(水) 消印有効 | 4月28日(木) | 5月20日(金) | 6月中旬 |
| 第5期 | 4月14日(木)～4月30日(土) 消印有効 | 5月19日(木) | 6月 3日(金) | 6月下旬 |

ア) 出願期に関わらず4月入学として取り扱います。

イ) 出願期によって学習開始の時期が変わります。教材到着の目安の時期を参考にしてください。

ウ) 第3期以降の出願者については、学習開始が5月下旬以降となるため直近開催のスクーリングや科目修了試験は受講・受験ができない日程があります。出願期によって異なる事務申請の取り扱いについては、出願後に大学から送付する「学習のしおり」等でご案内します。

<10月入学> 科目等履修生のみ ◆翌年度4月の正科生入学を視野に。

| 出願期 | 出願期間 | 合否発表 | 入学手続締切 | 教材到着の目安 |
|-----|-----------------------|----------|----------|---------|
| 第6期 | 8月1日(月)～8月31日(水) 消印有効 | 9月15日(木) | 9月30日(金) | 10月下旬 |

◆10月入学の留意点

ア) 10月入学については**翌年度に正科生としての入学(4月入学)を希望している方で、先行して学習を開始したい方に出願を推奨**しています。

イ) 科目等履修生の履修科目は入学目的に応じて推奨科目を示します。正科生のコース所属者のみ対象の実習等の科目は履修できません。詳細は出願後に学習の手引きとなる資料を送付します。具体的に単位を修得したい科目がある場合は、事前に通信教育部事務課にお問い合わせ下さい。

ウ) 科目等履修生で履修・修得した単位は、本学通信教育部に正科生として入学する場合、18単位を上限として認定できます。

エ) 教科書や学習ガイドブック(授業計画)は、3月末を基準に更新または変更されます。10月入学の科目履修生の在籍期間は1年間ですが、年度をまたがって学習を継続する場合には教科書の再購入が必要になる場合があります。

出願から学習開始までの流れ



① 出願書類の作成／選考料の納入



出願書類を作成します。



所定の『払込取扱票』を使用して郵便局で選考料を納入します。



簡易書留郵便で出願します。

POINT 卒業証書等の必要書類の取り寄せはお早めに。

POINT 通信教育部事務課の窓口でも受け付けます。



② 入学に向けて



出願後、大学より出願受付通知とともに「学習のしおり～導入版～」の冊子が送付されます。



合格発表後の入学手続きをスムーズに行えるよう、この段階から入学後の履修計画を立てておいてください。



わからない事があれば“新入学生オリエンテーション”に出席してください。

POINT 合格発表までの時間も有効に使いましょう。

POINT 新入学生オリエンテーションは出願後であれば合格発表前でも参加できます。



出願書類の受付通知と一緒に冊子「学習のしおり～導入版～」を送付します。

●出願書類の受付後に、出願書類受付通知及び冊子『学習のしおり～導入版～』等を折り返し送付します(第1期は1月20日以降、第6期は8月中旬以降)。送付物の内容を良く確認して、必要な手続の準備をしてください。

冊子『学習のしおり～導入版～』送付の目的

合格発表から履修登録手続の締切までは3週間程度と短期間です。そのため当冊子にて早い段階から科目の特徴などを理解して、どのような科目を履修するかをよく検討してください。なお、出願者に向けた新入学生オリエンテーションも開催します。



③ 合格発表 & 入学手続き、履修科目の登録申請



合否発表は郵送で行われます。『学習のしおり～保存版～』の冊子が送付されます。



専用の振込用紙を使いコンビニエンスストアで入学金・基本授業料を納入してください。



履修科目登録申請書などや入学手続き書類に必要事項を記入して大学へ送付してください。

POINT 精神保健福祉士コースについては、その選抜結果も通知されます。

POINT 各出願期の所定期限までに手続きを完了して下さい。

POINT 希望資格などに応じて履修する科目を申請します。



④ 履修科目の確認・教材の購入等



大学より「履修登録確認表」や教科書の購入に関する書類等が送付されます。



登録科目に誤りがないか確認し、訂正の有無を明記の上、大学に返送してください。



大学が紹介する書店または個々で教科書・参考文献などの発注をしてください。

POINT 履修登録料は授業料として、事前に登録した銀行口座から一括引き落としとなります。教科書代金も同様です。引き落とし時期は入学期によって異なります。



⑤ 学習開始



教科書が到着すればよいよ学習開始です。

【重要】出願書類・選考料・入学辞退等の取り扱いについて

- ◆ 出願の扱いについて
出願書類を本学通信教育部が受理した時点で取り下げができなくなります。入金された選考料も返金いたしませんのでご注意ください。
- ◆ 出願の無効
出願期を過ぎた出願(4月入学の最終期または10月入学の最終締切日の消印を過ぎている場合)については無効とし、入金された選考料は返金(※)いたします。
- ◆ 入学辞退について
合格発表後、入学手続き書類を提出する前に入学を辞退する旨の連絡があった場合には、基本授業料を返金(※)いたします。ただし、出願書類の返却はいたしません。
※返金の際には、手数料¥1,000が差し引かれます。

出願資格・出願書類（入学種別順）

【1年次入学の出願（正科生）】

(1) 出願資格

入学年(2022年)の4月1日現在に満18歳以上で次のいずれかに該当する方

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した方
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した方を含む)
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した方、または、これに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有すものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤ 文部科学大臣の指定した方
- ⑥ 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験、または、大学入学資格検定試験に合格した方
- ⑦ 本学の特修生として必要な課程を修了した方
- ⑧ その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると本学において認められた方
※なお、2022年3月31日までに卒業、修了または合格等見込まれる方も出願することができます。

(2) 出願手続について

| 出願書類(記入方法等の詳細はP12～P13を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|---------------------------------|--------|----------------------------------------|
| 1. 入学志願書(学籍原簿):裏面に郵便振替払込受付証明書貼付 | ① | 写真は必ず証明書用のものを使用のこと。デジタルカメラ等からの出力は不可です。 |
| 2. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 3. 志望理由書 | ③ | |
| 4. 宛名シール | ④ | |
| 5. 精神保健福祉士コース選抜志願書 | ⑤ | 希望者のみ(P22参照) |
| 6. 入学資格証明書 | - | (※1) |
| 7. 単位認定申請票[1年次入学用] | ⑦ | 希望者のみ(P16～参照) |
| 8. 学習成果や資格取得を証明する書類 | - | 様式⑦提出者のみ(※2) |
| 9. 選考料・入学金減免申請書、紹介状、施設長推薦状 | ⑧⑨⑩ | 該当者のみ(P33～34参照) |
| 10. 戸籍抄本 | - | 該当者のみ(※3) |
| 11. 志願者アンケート | ⑪ | |

※1『入学資格証明書』は次のいずれかの証明書を提出してください。(発行日より1年以内)

- 高等学校卒業証明書
- 高等学校卒業程度認定試験合格証明書
- その他(通信教育部事務課までお問い合わせください。)

※2『学習成果を証明する書類』は次のいずれかの証明書を提出してください。(発行日より1年以内)

- 成績証明書(単位数を明記)又は単位修得証明書(P16～参照)
- 資格取得や検定試験の合格を証明する書類(P17～参照)

※3『戸籍抄本』が必要な場合について(発行日より1年以内)

『入学資格証明書』と現在の氏名が異なる場合は本人確認のために『戸籍抄本』が必要です。
(例:卒業証明書の氏名は〇〇だが、結婚等で姓がXXに改姓した場合など)

【3年次編入学の出願（正科生）】

(1) 出願資格

入学年(2022年)の4月1日現在において次のいずれかに該当する方

- ① 大学・短期大学・高等専門学校(5年制)を卒業した方
- ② 専修学校専門課程卒業生で専門士の称号を有する方、なお、修業年限が2年以上で、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程でなければならない
※注意:卒業(修了)した専修学校が次に該当する必要があります。
ア)学校教育法に定める「専修学校専門課程」であること。
イ)試験などにより成績評価を行っていること。
※なお、入学には学校教育法に定める大学入学資格を有する必要があります。
- ③ 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得し退学した方
- ④ 高等学校等の専攻科(修業年限2年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たす)を修了した方
- ⑤ 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与されている方
- ⑥ その他、相当の年齢に達し、上記と同等以上の学力があると本学において認められた方
※なお、入学には学校教育法に定める大学入学資格を有する必要があります。

(2) 出願手続について

| 出願書類(記入方法等の詳細はP12～P13を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|---------------------------------|--------|----------------------------------------|
| 1. 入学志願書(学籍原簿):裏面に郵便振替払込受付証明書貼付 | ① | 写真は必ず証明書用のものを使用のこと。デジタルカメラ等からの出力は不可です。 |
| 2. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 3. 志望理由書 | ③ | |
| 4. 宛名シール | ④ | |
| 5. 精神保健福祉士コース選抜志願書 | ⑤ | 希望者のみ(P22参照) |
| 6. 入学資格証明書 | - | (※1) |
| 7. 単位認定申請票[3年次編入学用] | ⑦ | (P16～参照) |
| 8. 学習成果や資格取得を証明する書類 | - | (※2) |
| 9. 選考料・入学金減免申請書、紹介状、施設長推薦状 | ⑧⑨⑩ | 該当者のみ(P33～34参照) |
| 10. 戸籍抄本 | - | 該当者のみ(※3) |
| 11. 志願者アンケート | ⑪ | |

※1『入学資格証明書』は次のいずれかの証明書を提出してください。(発行日より1年以内)

- 大学・短期大学卒業証明書
- 高等専門学校(5年制)卒業証明書
- 専修学校専門課程卒業(修了)証明書

注意:「専修学校専門課程卒業(修了)証明書」は募集要項に縦られている専用書式を使用し、卒業した専修学校に証明を依頼してください。ただし、同様の内容の証明書を専修学校において発行して頂ける場合には、専修学校が作成した書式を証明書とすることも可能です。

- 大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書
- 退学等の場合は在籍期間証明書(必須)※休学期間がある場合は必ず明記されていること。
- 高等学校等の専攻科を修了した方
 - ①修了証明書 ②成績証明書 ③出身学校が発行する証明書(注3) ①②③とも必要です。
 - (注3)詳しくは事前に通信教育部事務課へご相談ください。なお、学校教育法第58条の2に規定する高等学校等の専攻科であり、文部科学省告示(平成28年3月30日)第63号(または第64号)の基準を満たしている課程であることを証明する書類を出身学校長が作成し提出していただきます。
- その他(通信教育部事務課までお問い合わせください)

※2『学習成果を証明する書類』は次の証明書を提出してください。(発行日より1年以内)

- 成績証明書(単位数又は授業時間数が明記)又は単位修得証明書
- 資格取得や検定試験の合格を証明する書類(「有資格認定」の場合)

※3『戸籍抄本』が必要な場合について(発行日より1年以内)

『入学資格証明書』と現在の氏名が異なる場合は本人確認のために『戸籍抄本』が必要です。
(例:卒業証明書の氏名は〇〇だが、結婚等で姓がXXに改姓した場合など)

【4年次編入学・再入学の出願（正科生）】

本通信教育部では、4年次編入学制度や再入学制度を設けています。次に該当する方は、「4年次編入学・再入学等」に該当しますので、必要事項を確認してください。

対象者

- ・ 本学卒業生(または退学者)で、本通信教育部に4年次編入学を希望する方
- ・ 本通信教育部を退学または年限退学した後、正科生として再入学等を希望する方
- ・ 現在または過去に本通信教育部に在籍していた場合で、本通信教育部の正科生または科目等履修生に出願を希望する方

(1) 4年次編入学・再入学等への出願手続き

4年次編入学及び再入学等(以下「再入学等」と表記)を行う場合は、本「募集要項」とは別に、「4年次編入学・再入学等出願要項」が必要となりますので、通信教育部事務課まで請求してください。

① 出願までの流れ

再入学等による出願については、本要項の出願書類を使用してください。

なお、再入学等による出願の場合は、下記5～7及び10の証明書等を提出する必要はありません。ただし、「4年次編入学・再入学等出願要項」に同封する11「入学志願書(再入学等用)」と12「再入学調査票」を出願にあわせて提出してください。

その他、合格発表、入学手続き締め切り等は一般の出願者に準じますが、**出願期は第3期～第5期に限られます**。詳しくは「4年次編入学・再入学等出願要項」を参照してください。

(2) 出願手続きについて

| 出願書類(記入方法等の詳細はP13および別冊を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|----------------------------|--------|----------------------|
| 1. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 2. 志望理由書 | ③ | 正科生として再入学の場合 |
| 3. 宛名シール | ④ | |
| 4. 精神保健福祉士コース選抜志願書 | ⑤ | 希望者のみ |
| 5. 入学資格証明書 | | 提出不要 |
| 6. 単位認定申請票 | | 提出不要 |
| 7. 学習成果や資格取得を証明する書類 | | 提出不要 |
| 8. 選考料・入学金減免申請 | ⑧ | 該当者のみ(P33参照) |
| 9. 戸籍抄本 | - | 該当者のみ |
| 10. 志願者アンケート | - | 提出不要 |
| 11. 入学志願書(学籍原簿)＜再入学等用＞ | 別冊 | 「4年次編入学・再入学等出願要項」に同封 |
| 12. 再入学等調査票 | 別冊 | |

注) 科目等履修生から正科生として再入学する場合は提出が必要となる場合があります。

【科目等履修生の出願】

(1) 出願資格

正科生 <1年次入学>に準じます。(P6参照)

(2) 出願手続きについて

| 出願書類(記入方法等の詳細はP12～P13を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|---------------------------------|--------|----------------------------------------|
| 1. 入学志願書(学籍原簿):裏面に郵便振替払込受付証明書貼付 | ① | 写真は必ず証明書用のものを使用のこと。デジタルカメラ等からの出力は不可です。 |
| 2. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 3. 宛名シール | ④ | |
| 4. 精神保健福祉士コースプレ選抜志願書 | ⑤ | 10月入学希望者のみ |
| 5. 入学資格証明書(注1) | - | (P6の※1参照) |
| 6. 戸籍抄本 | - | 該当者のみ(P7の※3参照) |
| 7. 志願者アンケート | ⑩ | |

(注1) 入学資格証明書は、できるだけ最終学歴の証明書(大学院を除く)を提出してください。
スクールソーシャルワーク資格取得希望者は教員免許状及び社会福祉士か精神保健福祉士の資格証明書が必要です。

(3) 在籍期間

在籍期間は1年間です。1年間を超えて引き続き学習を希望する場合は、1年ごとに所定の手続が必要です。

(4) 単位認定

科目等履修生として単位を修得した後に、正科生として学生種別を変更して再入学した場合は当該単位を認定(上限18単位)します。

(5) 資格取得

本学で社会福祉士受験資格や精神保健福祉士受験資格の取得を目指す場合には、正科生(編入学生含む)として入学し、必要な単位を修得した後、卒業することが必要です。

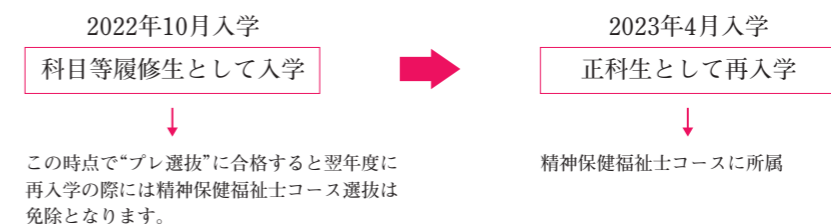
なお、すでに4年制大学を卒業(学士取得者)している場合などには、科目等履修生で認定心理士の取得が可能です。詳しくは事前にお問い合わせください。

(6) 精神保健福祉士コースプレ選抜(10月入学)

10月入学では科目等履修生として一旦入学し、翌年度4月入学で正科生として再入学を行う予定の方に向けて「精神保健福祉士コースプレ選抜」を行います。

この“プレ選抜”の結果は翌年4月入学で正科生に出願(再入学)した際に有効となります。

「精神保健福祉士コースプレ選抜」を希望する場合は、「精神保健福祉士コースプレ選抜志願書」を提出してください。なお、精神保健福祉士受験資格を取得するためには、正科生として再入学して卒業することが必要です。



(7) 10月入学についての注意

10月入学では、履修できる科目が限定されるなど注意する点があります。P3をご確認ください。

【特修生の出願】

(1) 出願資格

学年(2022年)の4月1日現在で満18歳以上の方(義務教育修了者であれば学歴は問いません)

(2) 出願手続について

| 出願書類(記入方法等の詳細はP12~P13を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|---------------------------------|--------|----------------------------------------|
| 1. 入学志願書(学籍原簿):裏面に郵便振替払込受付証明書貼付 | ① | 写真は必ず証明書用のものを使用のこと。デジタルカメラ等からの出力は不可です。 |
| 2. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 3. 志望理由書 | ③ | |
| 4. 入学資格証明書(年齢を証明するもの(コピー可)) | - | (※1) |
| 5. 宛名シール | ④ | |
| 6. 志願者アンケート | ⑪ | |

※1『年齢を証明するもの』は次のいずれかの証明書を提出してください(コピー可)

- 運転免許証 ○パスポート ○健康保険証
- その他、年齢を証明する公的な証明書(通信教育部事務課までお問い合わせください。)

(3) 履修科目について

正科生の入学資格を取得するためには、1年以上特修生として在籍し、以下の「人文」「社会」「自然」の3分野からそれぞれ最低1科目以上、合計16単位以上修得することが必要です。

| 分野 | 人文 | 社会 | 自然 |
|----|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------|
| 科目 | キリスト教概論[4(2)] 死生学[2] 言語による表現活動[2(1)] (コミュニケーション英語) | 日本国憲法[4] 社会理論と社会システム [2/2 (2)] 法学入門[2(2)] | 心理学[4/4(2)] |

◆科目名、単位数は若干の変更となる場合があります。

◆〔 〕は単位数を、()はスクーリングの単位数を示しています。/については複数の開講形態があることを示しています。

(4) 正科生への入学

特修生として所定の課程を修了すると「正科生入学資格審査(特修生)」の受験資格が取得でき、審査に合格すると正科生への出願が可能となります。

本学正科生への入学手続は正科生としての出願資格を得た後に、改めて募集要項を本学に請求し、出願する必要があります。

また、特修生の在学期間は後に正科生として入学した場合、在学年限に算入されることはありません。したがって正科生として4年(修業年限)以上在籍する必要があります。

(5) 修業年限・在学年限

特修生の標準修業年限は1年間、在学年限は2年間です。在学年限(2年間)内で所定の単位が修得できない場合には全科目の学習記録が無効となります。また、1年間を超えて引き続き学習を希望する場合は所定の手続が必要です。

(6) 単位の認定

特修生として修得した単位(上限20単位)は本学正科生へ入学した際、申請に基づき認定されます。

【聴講生の出願】

(1) 出願資格

入学年(2022年)の4月1日現在で満18歳以上の方(学歴は問いません)

(2) 出願手続について

| 出願書類(記入方法等の詳細はP12~P13を参照) | 願書様式番号 | 備考 |
|---------------------------------|--------|----------------------------------------|
| 1. 入学志願書(学籍原簿):裏面に郵便振替払込受付証明書貼付 | ① | 写真は必ず証明書用のものを使用のこと。デジタルカメラ等からの出力は不可です。 |
| 2. 入学志願書(OCR) | ② | |
| 3. 入学資格証明書(年齢を証明するもの(コピー可)) | - | (※1) |
| 4. 宛名シール | ④ | |
| 5. 志願者アンケート | ⑪ | |

※1『年齢を証明するもの』は次のいずれかの証明書を提出してください(コピー可)

- 運転免許証 ○パスポート ○健康保険証
- その他、年齢を証明する公的な証明書(通信教育部事務課までお問い合わせください。)

(3) 在籍期間

在籍期間は1年間です。1年間を超えて引き続き学習を希望する場合は、1年ごとに所定の手続が必要です。

(4) 履修科目

聴講生は下記の科目については履修できません。(開講科目表を参照して下さい)

- ① 専門基幹科目
- ② 実践・統合科目
- ③ スクールソーシャルワーク及びアグリケアに関する専門科目
- ④ その他(情報リテラシー入門、医学知識)

入学志願書記入要領

<1> 入学志願書（学籍原簿）様式①

同封の「入学志願書」を使用して、確認の上、本人が自筆で正確に記入ください。

黒インクまたは黒のボールペンを使用して、楷書ではっきりと記入ください。本人が自筆で氏名を記入し、押印してください。

また、郵便局で選考料10,000円を納入し、その際に受領した「郵便振替払込受付証明書」を裏面に貼付してください。

入学時期

入学時期に「○」印を付けてください。

志願種別

募集要項P2を参考にして、該当する学生の種別に「○」印を付けてください。

氏名・現住所・生年月日

楷書ではっきりと記入してください。

携帯電話・Eメールアドレス

所持している場合は記入してください。

在学誓書

本人が自筆で氏名を記入し、押印してください。

緊急連絡先

必ず記入してください。

資格取得に関する希望調査

出願時点で取得を希望する資格の数字に「○」印をつけてください。

実習免除調査

それぞれあてはまる番号に「○」印をつけてください。

2022年度 入学志願書 (学籍原簿) ①
中部学院大学通信教育部

入学時期: 19年度入学 20年度入学 21年度入学 22年度入学

志願種別: 正科生 科目等履修生 特修生 推薦生

氏名: 中部 花子
性別: 女
生年月日: 90年4月25日

現住所: 岐阜県関市桐ヶ丘2-1
〒501-3998
TEL: (0575) 24-2287 FAX: (0575) 24-2710

勤務先: 中部福祉サービスセンター
〒501-3998
TEL: (0575) 24-2213

在学誓書: 2022年3月20日
本人氏名: 中部 花子

写真

写真は必ず証明書用のものを使用してください。デジタルカメラ等で撮影したデータを、出力したものなどは不可です。

単位認定希望

正科生志願者で単位認定を申請する方は「あり」に○をつけ、様式⑦を提出してください。(P16~参照)

勤務先・学校名

現在所属している「勤務先」または「学校名」を記入してください。

学歴

最終学歴まで分かるように記入してください。

職歴

最終履歴まで分かるように記入してください。

払込受付証明書

「郵便振替払込受付証明書」を貼付してください。(選考料・入学金減免の申請者を除く)

学習上の配慮に関する調査

必要に応じて記入してください。

<2> 入学志願書 (OCR) 様式②

同封の「入学志願書」を使用して、正確に記入ください。機械で読み取りますので、楷書ではっきりと濃く記入ください。また、折ったりしないように注意してください。

★1~8のコード記入欄はOCR裏面のコード一覧を参照しながら記入してください。

氏名・性別・生年月日

漢字は正しい文字を使い楷書でフリガナはカタカナで明瞭に記入してください。

現住所・勤務先

アパート・建物等の記入は棟番号、戸番まで確実に記入してください。

※入学者調査へのご協力について

入学者調査の内、⑥「職業コード」に関する分類は、次を参考にしコース選択してください。

- 1) 教員: 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学等において教職に従事する者
 - 2) 公務員: 国家公務員及び地方公務員、ただし、公務員で教員である者は「教員」とする
 - 3) 会社(商店)員、銀行員等: 上記(1)(2)以外の法人格を有する企業またはそれに準ずる企業等に勤務する者(学校の事務員を含む。)
 - 4) 個人営業自由業: 商店等を個人で営む者、文筆業、開業医師等
 - 5) 無職: 職業を持たない者、家庭の主婦等
 - 6) その他: 農業、林業、漁業等に従事する者、その他上記の(1)から(5)の分類に該当しない者
- 例) 保育園に勤務する保育士、病院に勤務する看護師、特別養護老人ホームに勤務する職員等(但し、私立法人の場合) → (3)会社(商店)員、銀行員等

入学志願書 (OCR) ②
中部学院大学 通信教育部

氏名: 中部 花子
性別: 女
生年月日: 900425

現住所: 岐阜県関市桐ヶ丘2-1
〒501-3998
TEL: (0575) 24-2287 FAX: (0575) 24-2710

勤務先: 中部福祉サービスセンター
〒501-3998
TEL: (0575) 24-2213

職業コード: 01
職業コード: 01

卒業年次: 30
卒業年次: 30

電話番号・FAX番号

はっきりとした算用数字で記入してください。(ハイフン入れる)

高校の卒業年月

最終学歴が大学・短大・専門学校卒業の場合も高校の卒業年月を記入してください。

出願にあたっての留意事項

<1> 出願に関して

① 二重学籍の禁止(正科生のみ)

学校教育法に定められた高等専門学校・短期大学・大学・大学院に在籍されている方は二重学籍となりますので、本学に正科生として入学することはできません。ただし、科目等履修生として入学することは可能です。

② 外国人の入学について

日本語による学習、日本語によるスクーリング受講等が可能な方で、科目修了試験・スクーリングへの出席が可能な方に限ります。(原則として日本に在住されている方)

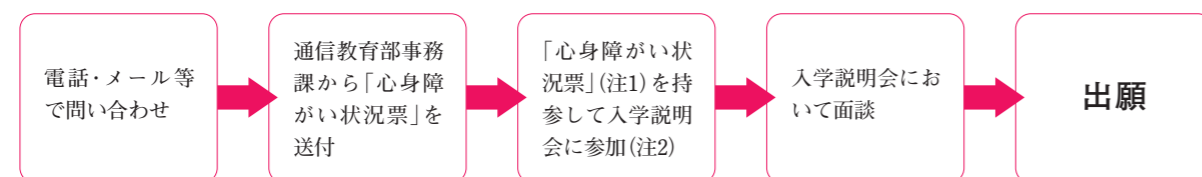
<2> 心身に障がいがある方の入学について

心身に障がいがある方が本学入学を希望する場合は、**出願前に本通信教育部事務課に電話・メール等で相談していただくことを必須とします。**その後、本通信教育部事務課より「心身障がい状況票」を送付しますので内容を記載の上、障がいの程度や種類が確認できる書類(身体障害者手帳の写し、療育手帳等の写し、精神障害者保健福祉手帳の写し、医師の診断書等)をあわせてご持参いただき、「入学説明会」(あるいは大学での面談)にご参加いただくこととなります。なお、その際面談は必須条件となりますのでご了承ください。

事前の相談がなく出願書類が送付された場合は、出願受付を取消す場合がありますのでご注意ください。

本通信教育部では、心身に障がいがある方の学習に際しできる限り配慮したいと考えております。希望される支援の内容によっては対応が困難な場合もありますのでご了承ください。

【心身に障がいがある方の出願までの流れ】



(注1)「障がいの程度が確認できる書類」を含む ※参加できる入学説明会の日程が決定しましたら事前にご連絡ください。

(注2)入学説明会の日程は、本学通信教育部のホームページ等でご確認ください。

【対応が可能なこと】

① スクーリング及び科目修了試験に関して

- ・修了試験の時間延長(但し諸条件あり)
- ・配付資料や修了試験問題等の拡大コピー
- ・介助者(手話通訳者、ノートテイク等含む)のスクールバス乗車及び学内施設利用許可
- ・スクーリング時の教室内へのパソコン及びルーペ等拡大器の持ち込み許可(但し諸条件あり)
- ・特定の座席の確保
- ・本学(関/各務原キャンパス)会場の場合、移動が容易な教室の確保
- ・スクーリング時の介助者の教室入場許可及び座席の確保
- ・スクーリング時に担当教員の許可が得られる場合、ICレコーダー等の録音機器による授業内容の録音許可(録音作業は自身で行う。)
- ・科目修了試験時のルーペ等拡大器の持ち込み許可
- ・科目修了試験時の試験時間以外における介助者の試験会場への入場許可

② その他

- ・提出課題を提出する際、自筆限定の科目についてのワープロ使用の許可
- ・各種実習先に対し障がいの状況連絡及び配慮の依頼(配慮の内容は実習先による)
- ・各種実習における対応について実習先との連絡調整
- ・各種実習の際、記録簿等への記述のワープロ使用許可

【対応に検討を要する事項】

- ・手話通訳、ノートテイク、生活介助等のサポート等の介助者の確保(紹介、仲介、あっせん)
- ・教科書、補助教材等の点字や拡大文字の対応及び提出課題・試験答案の点字での提出
- ・代筆による提出課題、試験答案の提出
- ・各種機器、備品(パソコン、録音機、ルーペ等)の貸し出し
- ・スクーリング及び科目修了試験会場のバリアフリー化
- ・修了試験の別室受験
- ・その他、【対応が可能なこと】に記載のない内容

<3> 修業年限・在学年限について(正科生のみ)

1年次入学の場合の修業年限(卒業までに必要な年数)は4年、在学年限(在学可能な年数)は8年です。これに対して3年次編入学生の修業年限は2年、在学年限は4年になります。

(特別な事情により、在学年限を超える在学を許可することがあります。)

学習環境の整備について

入学案内のパンフレットでも紹介していますが、本学における通信教育部の学生への学習サポートの中心となるのは『Chu-Navi』(チューナビ)と称するwebシステムです。学習状況・成績の確認、各種事務手続き、連絡事項の確認、教員や事務局への質問、教材や様式のダウンロードなど様々な機能があります。

ご自宅の学習環境としては以下を整備して頂くことを推奨します(Q&Aのページもご覧ください)。

- ① インターネットの接続環境があること。
- ② パソコン(マイク・カメラ機能があるもの)・プリンターがあること。
- ③ 大学からの緊急連絡を受け取るメールアドレスがあり、すぐに確認できること。

本学では希望者に対して「郵送対応」という有料オプションがございます。学習ガイドブック冊子や様式集を送付し、各種申請を郵送で受け付けることも可能としており、①②③がなくても学習を進めることは可能ですが、以下の点にご留意下さい。

ア) 2022年度からは**自宅からでも受講可能なオンラインスクーリング(例:Zoom利用)の開講を一部科目で計画しています。**また、緊急時(新型コロナウイルスへの対応や台風等の災害)において急ぎょオンラインで対応する可能性もあります。これらの場合、①②の環境がない方については受講ができません。

イ) 大学からのお知らせは基本的に『Chu-Navi』(チューナビ)に掲示されます。**緊急や重要な連絡については、学生が登録したメールアドレスに転送することがあります。**③の環境がない場合は、重要なお知らせをすぐに確認できないことが懸念されます。

ウ) プリンターは「郵送対応」(有料オプション)の学生を除き、受講許可証や受験票、各種様式を出力するために必要です。

正科生の単位認定（包括・個別）

<1> 単位認定について

本学入学前に大学・短期大学等で修得した授業科目の単位や取得されている資格などを、本学の授業科目の単位として認定することを「単位認定」といいます。単位認定は包括認定と個別科目認定に分類されます。

包括認定

編入学要件を満たしていれば自動的に認定される単位です。包括認定は個別科目を認定するものではありません。単位の認定費用は不要です。

| 入学種別 | 入学時認定単位数(内はスクーリング単位数で内数) |
|--------|--------------------------|
| 3年次編入学 | 62 (14)単位 (包括認定) |
| 4年次編入学 | 92 (22)単位 (包括認定) |

※3年次編入生は、62単位の内、14単位をスクーリング単位として認定します。ただし、通信制の大学・短大を卒業等して編入学する場合のスクーリング単位の認定は10単位です。
 ※4年次編入生の既修得単位認定は、「4年次編入学・再入学等出願要項」を参照してください。

個別科目認定

本学以外での修得科目による個別科目認定

本学以外の大学・短期大学等で修得した個別の科目の単位を、そのまま本学の授業科目の単位として認定できる場合があります。社会福祉士及び精神保健福祉士の指定科目に関しては、同様の養成大学で修得した科目である必要があります。それ以外の科目は、修得した大学でのシラバスの提出が必要になります。単位の認定には手数料(1科目¥3,000)がかかります。

保有資格による個別科目認定

特定の資格を保有していることで、本学の授業科目として認定することができます。但し、単位の認定には手数料(1科目¥3,000)がかかります。資格と認定する個別科目との関係は次ページの通りです。

<2> 単位認定の時期と上限について

| 入学種別 | 入学時認定(上限) | 入学後認定(上限) | 合計 |
|--------|------------|------------|------|
| 1年次入学 | 30単位(個別認定) | 30単位(個別認定) | 60単位 |
| 3年次編入学 | 62単位(包括認定) | 30単位(個別認定) | 92単位 |
| 4年次編入学 | 92単位(包括認定) | - | 92単位 |

<3> 単位認定における諸注意

①単位認定された科目の表記について

単位認定された科目の成績証明書等への表記は原則として「N」(認定)となります。

なお、認定結果は、合格発表時に仮通知の形式で通知します。入学手続時の履修登録の際に認定結果を参考にしながら、履修登録を行うことになります。

②社会福祉士・精神保健福祉士指定科目の単位認定について

本学以外の大学・短期大学等で社会福祉士及び精神保健福祉士指定科目の単位を修得している場合は、4年制大学で修得した単位である場合に限り、単位認定を行える可能性があります。

単位認定を申請する場合は、当該単位を修得した大学の「指定科目履修証明書」(国家試験受験用の「指定科目履修証明書」、もしくはそれに準じる書式)をご提出ください。

③「保有資格による個別科目認定」における留意事項

本学入学前に下記に該当する資格を取得している場合は、本通信教育部の単位(科目)として認定できません。資格による個別科目認定を申請するには、単位認定申請票(様式⑦)に必要事項を記入の上、出願書類に同封してください。なお、必ず当該資格を取得していることを証明する書類(資格証明書のコピー等)の添付が必要です。

【保有資格による単位認定一覧表】

| 対象資格 | 認定単位数 | 認定対象科目 | |
|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | 1年次入学者 (2021カリキュラム) | 3・4年次入学編入学者 (2014カリキュラム) |
| 情報処理技術者試験2級(以上) 基本情報技術者試験合格(以上) システムアドミニストレーター初級(以上) ITパスポート | 合計2単位 | <input type="checkbox"/> 情報活用論Aまたは情報活用論B | |
| MOS検定(Excel2010以降のみ) | | <input type="checkbox"/> 情報活用論A | |
| 文部科学大臣認定スポーツ指導者資格 厚生労働大臣認定健康運動指導士 及び健康運動実践指導者資格 | 合計1単位 | <input type="checkbox"/> 身体による表現活動(スポーツ実技) | |
| 実用英語技能検定2級(以上) 国際連合公用語英語検定試験C級以上 TOEIC470点(以上)TOEFL450点(以上) | 合計2単位 | <input type="checkbox"/> 言語による表現活動(コミュニケーション英語) | |
| 看護師 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 視能訓練士 義肢装具士 | 合計8単位 | <input type="checkbox"/> 医学知識 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A <input type="checkbox"/> 人間福祉論B <input type="checkbox"/> 人間福祉論C | <input checked="" type="checkbox"/> 医学知識 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A <input type="checkbox"/> 人間福祉論B <input type="checkbox"/> 人間福祉論C |
| 保育士 | 合計4単位 | <input type="checkbox"/> 児童・家庭福祉論 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A～Cのいずれか | <input checked="" type="checkbox"/> 児童福祉制度論 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A～Cのいずれか |
| 社会福祉士 精神保健福祉士 | 最大26単位 | <input type="checkbox"/> 社会福祉概論 <input type="checkbox"/> 社会保障論 <input type="checkbox"/> 地域福祉論 <input type="checkbox"/> 保健医療と福祉 <input type="checkbox"/> 権利擁護と成年後見制度 <input type="checkbox"/> 障害者福祉論 <input type="checkbox"/> 医学知識 <input type="checkbox"/> 心理学 <input type="checkbox"/> 社会理論と社会システム | <input checked="" type="checkbox"/> 社会福祉概論 <input checked="" type="checkbox"/> 社会保障論 <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉論 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉行政と福祉計画 <input checked="" type="checkbox"/> 医療福祉論 <input checked="" type="checkbox"/> 権利擁護と成年後見制度 <input checked="" type="checkbox"/> 障害福祉制度論 <input checked="" type="checkbox"/> 公的扶助論 (下記はいずれか1科目) <input checked="" type="checkbox"/> 医学知識 <input checked="" type="checkbox"/> 心理学 <input checked="" type="checkbox"/> 社会理論と社会システム |
| ①グループ 介護福祉士 介護支援専門員 | 合計6単位 | <input type="checkbox"/> 高齢者福祉論 <input type="checkbox"/> 介護概論 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A～Cのいずれか | <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者福祉論 <input checked="" type="checkbox"/> 介護概論 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A～Cのいずれか |
| | ②グループ 訪問介護員1級 介護職員基礎研修修了 介護職員実務者研修修了 | 合計4単位 | <input type="checkbox"/> 介護概論 <input type="checkbox"/> 人間福祉論A～Cのいずれか |

※資格を取得した年度により認定科目が変更される場合があります。
 ※■の科目については、次頁で単位認定の取扱いを確認して下さい。

④ スクールソーシャルワーク指定科目の単位認定について **【重要】**

本通信教育部においてスクールソーシャルワーク資格の取得を希望する場合、スクールソーシャルワーク教育課程に関連する科目はすべて本学で履修し、単位を修得する必要があります。同資格の取得に必要な社会福祉士または精神保健福祉士の指定科目も本学での履修・修得が必要です(入学前に資格取得済者は履修不要)。スクールソーシャルワークの資格取得希望者で個別科目の単位認定の申請をする際は注意が必要です。詳しくは通信教育部事務課までお問い合わせ下さい。

注意【重要】「保有資格による個別科目認定」における留意事項

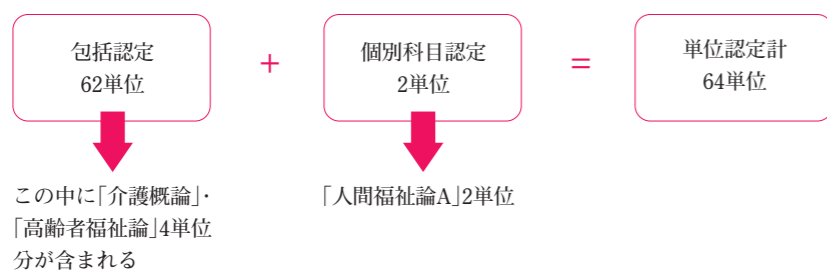
ア) 3年次編入学生の場合

3年次編入学生は包括認定(62単位)が優先されるため「保有資格による個別科目認定」は入学後認定となります。前頁の表で■印の科目は、包括認定の内数として認定します。

内数のため卒業要件単位の軽減にはなりません、資格取得に向けた科目の単位として認められます。

例) 3年次編入学生が介護福祉士資格で「保有資格による個別科目認定」を申請した場合

- ・認定される単位の合計は64単位になります。
- ・社会福祉士を目指す際に「介護概論」・「高齢者福祉論」の履修は不要です。



イ) 単位認定手数料

単位の個別科目認定の申請には、手数料(3,000円/1科目)の納入が必要です。手数料の納入時期は、単位が認定された後(申請時ではありません)となります。

また、単位が認定された場合でも次の場合は手数料の納入は免除となります。

- 編入学による単位認定の場合※
- すでに本学で修得した単位を認定する場合
- すでに履修科目登録(有効期間中に限る)を行った科目を認定する場合
- その他、特に認める場合

※3年次編入学生の場合、包括認定の内数として認定される科目では単位認定手数料は免除されます。

例①) 3年次編入学生が介護福祉士資格で「保有資格による個別科目認定」を申請した場合

「介護概論・高齢者福祉論」(手数料免除)、「人間福祉論A」(手数料3,000円)

例②) 1年次入学生が介護福祉士資格で「保有資格による個別科目認定」を申請した場合

「介護概論」「高齢者福祉論」「人間福祉論A」(手数料9,000円)

例③) 3年次編入学生が介護福祉士と保育士資格で「保有資格による個別科目認定」を申請した場合

「介護概論・高齢者福祉論・児童福祉制度論」(手数料免除)、「人間福祉論A」「人間福祉論B」(手数料6,000円)

ウ) 単位認定の効果について

単位認定の効果は、学生のみさんの学ぶ目的、学習計画により異なります。そのため単位認定に実際的な効果(メリット)がない可能性もあります。

単位認定の申請は、**入学後に行うこともできます**ので学習計画や学習目標を明確にした上で申請してください。

<4> 単位認定の申請について

① 申請方法

単位認定の申請は、募集要項に綴られている「単位認定申請票」(様式⑦)に必要な事項を記入し提出してください。

なお、「単位認定申請票」は1年次用と3年次編入学用に分かれています。

1年次入学生: 提出は任意です。入学時認定を申請する場合に限り「単位認定申請書」を提出してください。

3年次編入学生: 提出は必須です。必ず様式⑦(3年次編入学用)を提出してください。

② 単位認定申請票の記入方法

次のチェック表から該当する申請項目を確認して「単位認定申請票」(様式⑦)を記入してください。

ステップ 1 あなたは3年次編入学に出願予定ですか？

はい

申請票の1欄の□をマークしてください。さらに次のステップに進んでください。

いいえ

次のステップに進んでください。

ステップ 2 本学入学前にP17の表に記載した資格等をすでに取得していますか？

はい

資格による個別科目認定を希望する場合は、申請票の2欄の□をマークしてください。さらに、次のステップへ進んでください。

いいえ

次のステップに進んでください。

ステップ 3 本学入学前に他の大学等で単位を修得していますか？なお、3年次編入学に出願予定のみなさんは、その単位は、資格関連科目(注1)の単位ですか？

はい

本学以外での修得科目による個別科目認定を希望する場合は、申請票の3欄の□をマークしてください。さらに、次のステップへ進んでください。

いいえ

次のステップに進んでください。

最終ステップ 上記の1~3のステップにおいて「はい」の項目が一つ以上ありましたか？

はい

単位認定申請票を他の出願書類に合わせて提出してください。申請内容に応じて証明書類も提出してください。

いいえ

単位認定申請票の提出は不要です。

(注1) 資格関連科目

社会福祉士または精神保健福祉士受験資格を取得するための科目を指します。当該資格取得を本通信教育部で目指す場合に単位が認定される場合があります。

実習の免除に関する手続きについて

<社会福祉士・精神保健福祉士の実習に関する内容です>

社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格を得るためには、実習科目を履修する必要がありますが、一定の条件を満たした方は実習科目の履修を免除することができます。

◆実習免除となるためのポイント

- ① 本学入学前までに指定施設において1年以上の相談援助業務の実務経験があること
- ② 上記について該当施設の代表者から証明を受けられること

◆補足説明

| | |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本学入学前、1年以上とは？ | 本学入学前(当年3月31日)までに通算で1年以上の実務経験が必要になります。在学中の実務経験は算入できません。 |
| 指定施設とは？ | 相談援助業務の範囲については、法律で定められた施設種類および実務経験として認められる職種が取り決められています。本学ではその定めに基づき、「実習科目履修免除指導の手引」を作成、対象となる業種・職種等の要件を示しています。 |
| 相談援助業務とは？ | |
| 証明とは？ | 実習免除を受ける際の申請にあたり、その内容に間違いがないことを「実務経験証明書」によって該当施設から証明を受ける必要があります。 |

◆対象となる施設（機関）・職種について

公益財団法人社会福祉振興・試験センターのホームページ(各資格のページの「よくあるご質問」)のなかで示されていますので参考にして下さい。本学における実習免除に関する手引もその内容に準じていますが、職種が「その他」となる場合については本学では原則として対象としておりませんので、ご注意下さい。

◆免除を受けるための手続きについて

入学後、7月末日までに各自で大学に申請をします。

免除対象者となる可能性がある場合は、出願時に提出する入学志願書に「実習免除申請調査」の欄がありますので「該当する」に○をつけて下さい。合否通知書の送付時に「実習科目履修免除指導の手引」を同封します。

◆免除の範囲について

| 区分 | 対象者 | 免除科目 |
|--------------|----------------|-------------------------|
| 社会福祉士の指定科目 | 2022年度1年次入学生 | ソーシャルワーク実習、ソーシャルワーク実習指導 |
| | 2022年度3・4年次編入生 | 社会福祉実習、社会福祉実習指導 |
| 精神保健福祉士の指定科目 | 2022年度1年次入学生 | 精神保健福祉実習、精神保健福祉実習指導 |
| | 2022年度3・4年次編入生 | 精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導 |

◆留意点

1) 実習の免除申請は国家試験受験資格に関わる重要な申請です。申請された内容が事実と異なった場合には、「試験センター※」の権限により受験資格が得られないことや、資格取得後に資格を取り消されることがあります。このような場合、本学ではその責任を負いかねますので免除申請に際しては細心の注意を払う必要があります。

※公益財団法人社会福祉振興・試験センター。厚生労働大事の指定を受けた指定試験機関・指定登録機関です。

- 2) 実習の免除＝実習科目の単位認定ではありません。実習の免除者は実習科目の単位は取得できません。そのことにより卒業のために必要な単位が不足する場合には、他の科目を履修、修得して充足する必要があります。
- 3) 実習免除の申請は原則として出願後です。免除対象となるかどうか不安がある場合には、入学説明会への参加や通信教育部事務課窓口にてご相談、ご確認下さい。

コース制度(正科生)について

1. コースと履修科目

本学では、次の資格等を取得することが可能です。学生のみなさん一人ひとりにきめ細かな学習支援を行うため、取得を目指す資格を“コース”として位置づけ、事前に申請する制度を設けています。

コース選抜と申請は合格発表後の手続きの中で行います。コースは複数を選択することができ、入学後に追加や削除も行えます。ただし、精神保健福祉士コースは、入学前に実施するコース選抜選考に合格する必要があります(P22参照)。また、スクールソーシャルワークコースは入学後に実施するコース選抜選考に合格する必要があります(P23参照)。

< 取得を目指す資格 >

- 社会福祉士(受験資格)
- 精神保健福祉士(受験資格)
- 認定心理士
- スクールソーシャルワーク資格
- 中部学院大学アグリケアコース修了証
- 広く福祉について学ぶ

< コース名 >

- 社会福祉士コース
- 精神保健福祉士コース
- 認定心理士コース
- スクールソーシャルワークコース
- アグリケアコース
- 福祉教養コース

※社会福祉士(任)、知的障害者福祉司(任)、児童福祉司(任)、児童指導員(任)は、どのコースを選択していても取得可能です。
※中部学院大学アグリケアコース修了証については、正科生1年次入学生が対象です。

【各コースのコース科目について】

各コースごとにコース科目を設けています。以下の科目は、それぞれのコースに所属した場合に限り履修可能です。すべての開講科目はP24～を参照してください。

ア) 正科生 <2022年度1年次入学生>

| コース名 | コース科目 (例:ソーシャルワーク演習(専門)I…社会福祉士コースの学生のみが履修登録できます) |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社会福祉士 | ・ソーシャルワーク演習 ・ソーシャルワーク実習指導 ・ソーシャルワーク演習(専門)I/II ・ソーシャルワーク実習 |
| 精神保健福祉士 | ・精神保健福祉の理論と方法(専門) ・精神保健福祉の原理 ・精神保健福祉演習I/II ・精神障害リハビリテーション論 ・精神保健福祉制度論 ・精神保健福祉実習指導 ・精神保健福祉実習 |
| 認定心理士 | ・心理学研究法 ・心理学実験A/B |
| スクールソーシャルワーク | ・スクールソーシャルワーク演習 ・スクールソーシャルワーク実習 ・スクールソーシャルワーク実習指導 |
| アグリケア | ・農業の基礎知識 ・農業福祉論 ・農業実践 ・農福連携コーチング演習 |

イ) 正科生 <2022年度3年次・4年次編入学生>

| コース名 | コース科目 (例:社会福祉援助技術演習I…社会福祉士コースの学生のみが履修登録できます) |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社会福祉士 | ・社会福祉援助技術演習I/II/事後 ・社会福祉実習 ・社会福祉実習指導 |
| 精神保健福祉士 | ・精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) ・精神保健福祉論 ・精神保健福祉援助演習 基礎/I/II ・精神科ソーシャルワーク論 ・精神保健福祉援助技術各論 ・精神科リハビリテーション学 ・精神保健福祉援助実習 ・精神保健福祉援助実習指導 |
| 認定心理士 | ・心理学研究法 ・心理学実験A/B |
| スクールソーシャルワーク | ・スクールソーシャルワーク演習 ・スクールソーシャルワーク実習 ・スクールソーシャルワーク実習指導 |

社会福祉士コースについて

本学で社会福祉士受験資格を取得するには、「社会福祉士コース」に所属する必要があります。

【社会福祉士コース】

| | |
|-------|------------|
| コース定員 | 200名 |
| 学生の種類 | 正科生(編入学含む) |

◆社会福祉士コースへの所属は希望制です。

精神保健福祉士コースについて (正科生 <4月入学生> のみ選抜)

<1> 精神保健福祉士コース

本学で精神保健福祉士受験資格を取得するには、「精神保健福祉士コース」に所属する必要があります。

【精神保健福祉士コース】

| | |
|-------|------------|
| コース定員 | 80名 |
| 学生の種類 | 正科生(編入学含む) |

<2> 精神保健福祉士コースの選抜について

精神保健福祉士コースへの入学は本通信教育部入学選考にあわせて「精神保健福祉士コース選抜選考」に合格する必要があります。選抜の概要は次のとおりです。

①出願期間・合格発表日

第1期から第5期までの出願の期間に準じます。(P3参照)
なお、合否発表は入学選考結果にあわせて郵送により通知します。

②コース説明映像の視聴(必須)

精神保健福祉士コースへ出願する場合は、出願者本人が「精神保健福祉士コース説明映像」(以下「説明映像」と表記)を視聴し、その内容を踏まえて「精神保健福祉士コース選抜志願書」を作成する必要があります。「説明映像」の内容は精神保健福祉士の歴史・制度や役割について解説しています。また、本学において精神保健福祉士受験資格を取得するための留意点を説明します。

③説明映像の視聴会場

説明映像は、「通信教育部入学説明会」内で上映しますので、視聴希望者は「通信教育部入学説明会」に出席ください。日程・会場については、別添の「入学説明会開催日程」を参照の上、ご希望の会場に出席してください。

④精神保健福祉士コースプレ選抜(10月入学)

精神保健福祉士コースの選抜は10月入学では行いません。ただし、10月入学では科目等履修生として一旦入学し、翌年度4月入学で正科生として再入学を検討しているみなさんに向けて精神保健福祉士コースプレ選抜を10月入学前に行います。
この“プレ選抜”の合格者は翌年4月に正科生として出願(再入学)する際の精神保健福祉士コースの選抜受験が不要となります。詳しくは、10月入学前の入学説明会等でご確認ください。

<3> 精神保健福祉士コース選抜志願書について

精神保健福祉士コースの選考は、「精神保健福祉士コース選抜志願書」(様式⑤)により選抜します。「精神保健福祉士コース選抜志願書」は自宅で作成し、他の入学出願書類に同封して提出してください。

<4> その他

選抜に合格し、精神保健福祉士コースに入学した場合でも、社会福祉士受験資格等の他の資格取得を目指すことが可能です。

スクールソーシャルワークコースについて

<1> スクールソーシャルワークコース

本学でスクールソーシャルワーク資格を取得するためには、「スクールソーシャルワークコース」に所属する必要があります。

【スクールソーシャルワークコース】

| | |
|-------|--------------------|
| コース定員 | 20名 |
| 学生の種類 | 正科生(※1)、科目等履修生(※2) |

※1 正科生として履修するには、教員免許状を取得している場合に限ります。

※2 科目等履修生として履修するには、教員免許状及び社会福祉士または精神保健福祉士の資格を取得している場合に限ります。

<2> スクールソーシャルワークコースの選抜及び実習について

スクールソーシャルワークコースへの所属は、入学後に行う「スクールソーシャルワークコース選抜選考」に合格する必要があります。選抜の概要は次のとおりです。

①「スクールソーシャルワーク論」のスクーリング受講

入学後、まずは「スクールソーシャルワーク論」のスクーリングを受講してください。その中で、担当教員よりコース選抜に関する課題が提示されますので、その課題に取り組んでください。

②選抜用課題の提出

「スクールソーシャルワーク論」の単位修得後、選抜用課題を提出してください。なお、正科生の方は、教員免許状を取得している事を証明する書類(免許状の写し)を添付してください。また、科目等履修生の方は、教員免許状及び社会福祉士または精神保健福祉士の資格を取得している事を証明する書類(免許状及び資格証明書の写し)を添付してください。選抜に合格すると「スクールソーシャルワークコース」に所属できます。

③「スクールソーシャルワーク演習」及び「スクールソーシャルワーク実習指導」のスクーリング申請

スクールソーシャルワークコースに所属すると「スクールソーシャルワーク演習」及び「スクールソーシャルワーク実習指導」の履修登録をしスクーリングを申請することができます。ただし、スクーリングの申請時には履修要件が設定してありますので、要件を満たす必要があります。

④「スクールソーシャルワーク実習」

実習先は岐阜県内のみで、実習期間については、大学が定める期間に限定されます。

<3> その他

スクールソーシャルワーク資格に必要な単位を修得し、日本ソーシャルワーク教育学校連盟に申請することにより、資格が取得できます。申請時には社会福祉士または精神保健福祉士の資格を取得していることが条件となりますので、注意してください。

開講科目表の見方

授業科目の選択は学生個々の目的や希望に沿って自分で選択します。入学年次によって開講科目表が異なります。開講科目表の各項目の意味、内容については下記を参考にして下さい。出願後にさらに詳細な学習の手引を送付します。

A 科目群

大きくは「基礎教育系Ⅰ」「基礎教育系Ⅱ」「専門教育系」の3つの群に分かれており、卒業に必要な単位数も群ごとに設定されています。

B 単位数

それぞれの科目毎に定められた単位数(学習量)を示しています。また、()の数はスクーリングによって修得できる単位数を示しています。例として「キリスト教概論 4(2)」は4単位の科目であり、そのうちの2単位はスクーリング単位となります。

F 資格取得履修

それぞれの資格を取得するために必要な科目に◎がつけられています。色付きとなっている科目については、その資格を取得するコースに所属する学生のみ履修可能です。

C 履修形態

履修形態については、それぞれの科目がどのような方法で実施されるかを記号で示しています。

また、複数の履修形態を組み合わせた科目はその順序も示しています。記号が示す履修形態は以下のとおりです。

【履修形態の記号と意味】

- R : レポートを作成し提出する(自宅学習)
- S : スクーリングを受講する(対面形式の授業、スクーリング内で修了試験も実施)
- J : 実習
- T : 科目修了試験
- B : 放送授業(収録授業のインターネット視聴)
- P : 小テスト

【履修形態の組み合わせ例】

- RT : レポート(自宅学習)→合格→科目修了試験
- RRT : 2回のレポート(自宅学習)→合格→科目修了試験
- RS : レポート(自宅学習)→合格→スクーリング
- BPT : 放送授業(自宅学習)→小テスト(自宅学習)→科目修了試験

D 卒業必修

その名のとおり、卒業のために必ず修得しなければならない科目です。なお、1年次入学生と3年次編入生では、卒業必修科目が一部異なります。

E 配当年次

対象となる科目が何年次から履修できるかを示しています。「1年」であれば、どの年次の学生も履修できます。「3年」であれば1年次、2年次生は履修できず、3年次、4年次生が履修できます。

G 履修授業料

それぞれの科目を履修するために必要な授業料です。単位数×¥5,000となります。また、スクーリングを含む科目については別途スクーリング料が必要となり、()にて金額を示しています。

| 基礎教育系 | 科目群 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|----------|---------------|------------------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|-------|----------------|--------------------|
| | | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | | |
| 基礎教育系Ⅰ | 人間理解 | キリスト教概論 | 4(2) | RS | 必修※ | 1年 | | | | | | | 20,000(10,000) |
| | | 倫理学の基礎 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 情報リテラシー入門 | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | | 5,000(5,000) |
| | | 身体による表現活動(スポーツ実技) | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | | 5,000(5,000) |
| | | 言語による表現活動(コミュニケーション英語) | 2(1) | RS | | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) |
| | 専門基礎 | 日本国憲法 | 4 | RRT | | 1年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 法学入門 | 2(2) | S | | 1年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | スポーツ科学論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | | 10,000 |
| | | 生命倫理 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 死生学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 |
| 基礎教育系Ⅱ | 人間理解 | キリスト教福祉論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 |
| | | ターミナルケア論 | 2 | RT | | 3年 | | | | | | | 10,000 |
| | | ボランティア活動論 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 情報活用論A | 2(2) | S | | 2年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 情報活用論B | 2(2) | S | | 3年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | 自己実現・自己表現関連科目 | 国際交流 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | | 10,000 |
| | | 心理学 | 4 | RRT | | 1年 | ◎ | ◎ | ◎ | | | | 20,000 |
| | | 社会理論と社会システム | 2(2) | S | | 1年 | ◎ | ◎ | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 医学知識 | 2 | RT | | 2年 | ◎ | ◎ | | | | | 10,000 |
| | | 経済学 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| 専門基礎科学科目 | 行政学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 | |
| | 介護概論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 | |
| | 課題研究Ⅰ | 2(1) | SR | 必修 | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) | |
| | 課題研究Ⅱ | 2(1) | SR | 必修※ | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) | |
| | 心理学 | 4 | RRT | | 1年 | | | | ◎ | ◎ | ◎ | 20,000 | |
| | 社会理論と社会システム | 2(2) | S | | 1年 | | | | ◎ | ◎ | | 10,000(10,000) | |
| | 医学知識 | 2 | RT | | 2年 | | | | ◎ | ◎ | | 10,000 | |

※「キリスト教概論」、「課題研究Ⅱ」の卒業必修については、正科生1年次入学生のみ対象。

開講科目一覧表 2022年度入学 1年次入学生【2021カリキュラム】

- ◆「資格取得履修」欄には、当該資格を取得する上で必修科目となるものを◎、選択科目となるものを○でそれぞれ表記しています。
- ◆履修科目一覧の中の「履修授業料」に*が記されている科目は、授業料の他に、実習費や履修費等が必要になります。
- ◆□色付きとなっている科目は該当資格のコース所属者のみ履修可能です。

<卒業要件科目(卒業要件単位数に含まれる科目)>

| 基礎教育系 | 科目群 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|----------|---------------|------------------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|-------|---------------|--------------------|
| | | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | | |
| 基礎教育系Ⅰ | 人間理解 | キリスト教概論 | 4(2) | RS | 必修※ | 1年 | | | | | | | 20,000(10,000) |
| | | 倫理学の基礎 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 情報リテラシー入門 | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | | 5,000(5,000) |
| | | 身体による表現活動(スポーツ実技) | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | | 5,000(5,000) |
| | | 言語による表現活動(コミュニケーション英語) | 2(1) | RS | | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) |
| | 専門基礎 | 日本国憲法 | 4 | RRT | | 1年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 法学入門 | 2(2) | S | | 1年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | スポーツ科学論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | | 10,000 |
| | | 生命倫理 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 死生学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 |
| 基礎教育系Ⅱ | 人間理解 | キリスト教福祉論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 |
| | | ターミナルケア論 | 2 | RT | | 3年 | | | | | | | 10,000 |
| | | ボランティア活動論 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| | | 情報活用論A | 2(2) | S | | 2年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 情報活用論B | 2(2) | S | | 3年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | 自己実現・自己表現関連科目 | 国際交流 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | | 10,000 |
| | | 心理学 | 4 | RRT | | 1年 | ◎ | ◎ | ◎ | | | | 20,000 |
| | | 社会理論と社会システム | 2(2) | S | | 1年 | ◎ | ◎ | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 医学知識 | 2 | RT | | 2年 | ◎ | ◎ | | | | | 10,000 |
| | | 経済学 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | | 20,000 |
| 専門基礎科学科目 | 行政学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 | |
| | 介護概論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 | |
| | 課題研究Ⅰ | 2(1) | SR | 必修 | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) | |
| | 課題研究Ⅱ | 2(1) | SR | 必修※ | 1年 | | | | | | | 10,000(5,000) | |
| | 心理学 | 4 | RRT | | 1年 | | | | ◎ | ◎ | ◎ | 20,000 | |
| | 社会理論と社会システム | 2 | RT | | 1年 | | | | ◎ | ◎ | | 10,000 | |
| | 医学知識 | 2 | RT | | 2年 | | | | ◎ | ◎ | | 10,000 | |

※「キリスト教概論」、「課題研究Ⅱ」の卒業必修については、正科生1年次入学生のみ対象。

| 専門教育系 | 科目群 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|--------|----------|----------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|-------|---|--------------------|
| | | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | | |
| 専門基礎科目 | 社会福祉概論 | 社会福祉概論 | 4(2) | SR | 必修 | 1年 | ◎ | ◎ | | | | ◎ | 20,000(10,000) |
| | | 高齢者福祉論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | | 10,000 |
| | | 障害者福祉論 | 2(2) | S | | 1年 | ◎ | | | | | | 10,000(10,000) |
| | 障害者福祉論 | 障害者福祉論 | 2(2) | BPT | | 1年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 障害者福祉論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | ◎ | 10,000 |
| | | 障害者福祉論 | 2(2) | S | | 2年 | ◎ | ◎ | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 障害者福祉論 | 2(2) | BPT | | 2年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | 児童・家庭福祉論 | 児童・家庭福祉論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | ◎ | 10,000 |
| | | 児童・家庭福祉論 | 2(2) | S | | 1年 | ◎ | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | 児童・家庭福祉論 | 2(2) | BPT | | 1年 | | | | | | | 10,000(10,000) |

| 専門教育系 | 専門基幹科目 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) | |
|---------------|------------------|---------------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|----------------|----------------|--------------------|----------------|
| | | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | | |
| 専門教育系 | 専門基幹科目 | 社会保障論 | 4(2) | RS | 必修 | 3年 | ○ | ○ | | | | 20,000(10,000) | |
| | | | 4(2) | RBPT | | | | | | | | 20,000(10,000) | |
| | | 公的扶助論 | 2 | RT | | 3年 | ○ | | | ○ | | 10,000 | |
| | | 地域福祉論 | 4(2) | RS | 必修 | 2年 | ○ | ○ | | | ○ | | 20,000(10,000) |
| | | | 4(2) | RBPT | | | | | | | | | 20,000(10,000) |
| | | ソーシャルワークの基盤と専門職 | 2 | RT | | 1年 | ○ | ○ | | | ○ | | 10,000 |
| | | ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) | 2(2) | S | | 2年 | ○ | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | ソーシャルワークの理論と方法 | 4 | RRT | | 3年 | ○ | ○ | | | | | 20,000 |
| | | ソーシャルワークの理論と方法(専門) | 4(2) | RS | | 3年 | ○ | | | | | | 20,000(10,000) |
| | | 保健医療と福祉 | 2 | RT | | 2年 | ○ | | | | | | 10,000 |
| | | 社会福祉調査の基礎 | 2 | RT | | 2年 | ○ | ○ | | | | | 10,000 |
| | | 福祉運営管理論 | 2 | RT | | 3年 | ○ | | | | | | 10,000 |
| | | 権利擁護と成年後見制度 | 2 | RT | | 2年 | ○ | ○ | | | | | 10,000 |
| | | 刑事司法と福祉 | 2 | RT | | 2年 | ○ | ○ | | | | | 10,000 |
| | 精神保健福祉の理論と方法(専門) | 4 | RRT | | 3年 | | ○ | | | | | 20,000 | |
| | 精神医学 | 4 | RRT | | 1年 | | ○ | | | | | 20,000 | |
| | 精神保健学 | 4 | RRT | | 1年 | | ○ | △ | ○ | | | 20,000 | |
| | 精神障害リハビリテーション論 | 2 | RT | | 2年 | | ○ | | | | | 10,000 | |
| | 精神保健福祉の原理 | 4(2) | RS | | 2年 | | ○ | | | | | 20,000(10,000) | |
| | 精神保健福祉制度論 | 2 | RT | | 2年 | | ○ | | | | | 10,000 | |
| | 専門科目 | 社会保険とソーシャルワーク | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 | |
| | | | 2(2) | S | | 1年 | | | | | | 10,000(10,000) | |
| | | リハビリテーション論 | 2 | RT | | 3年 | | | | | | 10,000 | |
| | | 高齢者の心理 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | 10,000 | |
| | | 障害者の心理 | 2 | RT | | 2年 | | | △ | | | 10,000 | |
| | | スクールソーシャルワーク論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 | |
| 2(2) | | | S | | | | | | ○ | | 10,000(10,000) | | |
| スーパービジョン論 | | 2(2) | S | | 4年 | | | | | | 10,000(10,000) | | |
| 教育心理学 | | 4 | RRT | | 3年 | | | △ | | | 20,000 | | |
| 教育相談 | | 2 | RT | | 3年 | | | △ | | | 10,000 | | |
| 心理学研究法 | | 4(2) | RS | | 1年 | | | ○ | | | 20,000(10,000) | | |
| 心理学実験A | | 2(1) | SR | | 2年 | | | ○ | | | 10,000(5,000)* | | |
| 心理学実験B | 2(1) | SR | | 3年 | | | ○ | | | 10,000(5,000)* | | | |
| 学習心理学 | 2 | RT | | 2年 | | | △ | | | 10,000 | | | |
| 生理心理学 | 4 | RRT | | 3年 | | | △ | | | 20,000 | | | |
| 臨床心理学 | 4(2) | RS | | 3年 | | | △ | | | 20,000(10,000) | | | |
| 福祉への心理学的アプローチ | 2(2) | S | | 1年 | | | △ | | | 10,000(10,000) | | | |
| 社会心理学 | 4 | RRT | | 2年 | | | △ | | | 20,000 | | | |
| カウンセリング論 | 2(2) | S | | 3年 | | | △ | | | 10,000(10,000) | | | |

◆認定心理士の資格取得のためには、△印の10科目から24単位以上の取得が必要(ただし精神保健学は2単位として計算)。

| 専門教育系 | 実践・総合科目 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|-------|---------|-----------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|----------------|--------------------|
| | | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | |
| 専門教育系 | 実践 | ソーシャルワーク演習 | 1(1) | S | | 2年 | ○ | ○ | | | | 5,000(5,000) |
| | | ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ | 3(1) | RS | | 3年 | ○ | | | | | 15,000(5,000) |
| | | ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ | 1(1) | S | | 3年 | ○ | | | | | 5,000(5,000) |
| | | ソーシャルワーク実習指導 | 2(2) | RSJ | | 2~4年 | ○ | | | | | 10,000(10,000) |
| | | ソーシャルワーク実習 | 5 | J | | 3~4年 | ○ | | | | | 25,000* |
| | | 精神保健福祉演習Ⅰ | 2(1) | RS | | 2年 | | ○ | | | | 10,000(5,000) |
| | | 精神保健福祉演習Ⅱ | 1(1) | S | | 3年 | | ○ | | | | 5,000(5,000) |
| | | 精神保健福祉実習指導 | 2(2) | RSJ | | 2~4年 | | ○ | | | | 10,000(10,000) |
| | | 精神保健福祉実習 | 4 | J | | 3~4年 | | ○ | | | | 20,000* |
| | | 総合研究 | 4(2) | SRS | | 2年 | | | | | | 20,000(10,000) |
| | 卒業研究Ⅰ | 6(2) | SRS | | 3年 | | | | | | 30,000(10,000) | |
| | 卒業研究Ⅱ | 6(2) | SRS | | 4年 | | | | | | 30,000(10,000) | |

<スクールソーシャルワークに関する専門科目>(卒業要件単位数には含まれません)

| 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|------------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|-------|--------------------|
| | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | |
| スクールソーシャルワーク演習 | 1(1) | S | | 3年 | | | | ○ | | 5,000(5,000) |
| スクールソーシャルワーク実習指導 | 1(1) | S | | 3年 | | | | ○ | | 5,000(5,000) |
| スクールソーシャルワーク実習 | 2 | J | | 4年 | | | | ○ | | 10,000* |

<中部学院大学アグリケアに関する専門科目>(卒業要件単位数には含まれません)

| 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|-------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|-------|--------------------|
| | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | アグリケア | |
| 農業の基礎知識 | 2 | RT | | 2年 | | | | | ○ | 10,000 |
| 農業福祉論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | ○ | 10,000 |
| 農業実践 | 1(1) | S | | 1年 | | | | | ○ | 5,000(5,000) |
| 農福連携コーチング演習 | 2(1) | SR | | 1年 | | | | | ○ | 10,000(5,000) |

<卒業要件単位数> 卒業までに必要な単位数・スクーリング単位数

| 区分 | 1年次入学生 | 3年次編入学生 | 4年次編入学生 | 備考 |
|-----------|--------|---------|---------|----------------------------------------------------------------------|
| 総単位数 | 124単位 | 62単位 | 32単位 | ・編入生にはについては入学時に認定される単位数を差し引いて示しています。 ・総単位数の内数としてスクーリング単位が必要となります。 |
| スクーリング単位数 | 30単位 | 16単位 | 8単位 | |
| 卒業必修科目数 | 6科目 | 4科目 | 4科目 | 必修科目は開講科目表を参照して下さい。 |

※個別の単位認定状況によって、必要な単位数は変動する場合があります。

開講科目一覧表 2022年度入学 3年次・4年次編入学生 【2014カリキュラム】

- ◆「資格取得履修」欄には、当該資格を取得する上で必修科目となるものを◎、選択科目となるものを○でそれぞれ表記しています。
- ◆履修科目一覧の中の「履修授業料」に*が記されている科目は、授業料の他に、実習費や履修費等が必要になります。
- ◆色付きとなっている科目は該当資格のコース所属者のみ履修可能です。

<卒業要件科目（卒業要件単位数に含まれる科目）>

| 基礎教育系 I | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|---------------|------------------------|------|------|-------|------|-----------|-------------|-------|--------------|--------|--------------------|
| | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | | |
| 基礎教育系 I | キリスト教概論 | 4(2) | RS | 必修※ | 1年 | | | | | | 20,000(10,000) |
| | 倫理学の基礎 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | 20,000 |
| | 情報リテラシー入門 | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | 5,000(5,000) |
| | 身体による表現活動(スポーツ実技) | 1(1) | S | | 1年 | | | | | | 5,000(5,000) |
| | 言語による表現活動(コミュニケーション英語) | 2(1) | RS | | 1年 | | | | | | 10,000(5,000) |
| | 日本国憲法 | 4 | RRT | | 1年 | | | | | | 20,000 |
| | 法学入門 | 2(2) | S | | 1年 | | | | | | 10,000(10,000) |
| | スポーツ科学論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 |
| | 生命倫理 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | 20,000 |
| | 基礎教育系 II | 死生学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | |
| キリスト教福祉論 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | 10,000 | |
| ターミナルケア論 | 2 | RT | | 3年 | | | | | | 10,000 | |
| 自己実現・自己表現関連科目 | ボランティア活動論 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | 20,000 |
| 情報活用論A | 2(2) | S | | 2年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| 情報活用論B | 2(2) | S | | 3年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| 情報・視聴覚教育 | 2(2) | S | | 3年 | | | | | | | 10,000(10,000) |
| 専門基礎科目 | 心理学 | 4 | RRT | | 1年 | ○ | ○ | ◎ | | | 20,000 |
| | | 4(2) | RS | | | | | | | | 20,000(10,000) |
| | 社会理論と社会システム | 2 | RT | | 1年 | ○ | ○ | | | | 10,000 |
| | | 2(2) | S | | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | 医学知識 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 |
| | 経済学 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | 20,000 |
| | 行政学 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | 10,000 |
| | 教育学 | 4 | RRT | | 2年 | | | | | | 20,000 |
| | 課題研究 I | 2(1) | SR | 必修 | 1年 | | | | | | 10,000(5,000) |
| | 課題研究 II | 2(1) | SR | 必修※ | 1年 | | | | | | 10,000(5,000) |

◆「キリスト教概論」、「課題研究 II」の卒業必修については、正科生1年次入学生のみ対象。

| 専門教育系 | 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|--------|---------|------|----------------|----------------|------|-----------|-------------|-------|--------------|--|--------------------|
| | | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | | |
| 専門基礎科目 | 社会福祉概論 | 4(2) | RS | 必修 | 1年 | ◎ | ◎ | | | | 20,000(10,000) |
| | 高齢者福祉論 | 2 | RT | | 1年 | ◎ | | | | | 10,000 |
| | | 2(2) | S | 10,000(10,000) | | | | | | | |
| | | 2(2) | BPT | 10,000(10,000) | | | | | | | |
| | 介護概論 | 2 | RT | | 1年 | ◎ | | | | | 10,000 |
| | 障害福祉制度論 | 2 | RT | | 2年 | ◎ | ◎ | | | | 10,000 |
| | | 2(2) | S | 10,000(10,000) | | | | | | | |
| | | 2(2) | BPT | 10,000(10,000) | | | | | | | |
| | 児童福祉制度論 | 2 | RT | | 1年 | ◎ | | | | | 10,000 |
| | | 2(2) | S | 10,000(10,000) | | | | | | | |
| 2(2) | | BPT | 10,000(10,000) | | | | | | | | |

| 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | | 履修授業料 (スクーリング料) | | |
|---------------|-------------------|---------------|------------|----------------|-----------|-------------|-------|--------------|---|--------------------|----------------|----------------|
| | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験資格 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | | | | |
| 専門基礎科目 | 社会保障論 | 4(2) | RS | 必修 | 3年 | ◎ | ◎ | | | | 20,000(10,000) | |
| | | 4(2) | RBPT | | | | | | | | 20,000(10,000) | |
| | 公的扶助論 | 2 | RT | 必修 | 3年 | ◎ | ◎ | | | | 10,000 | |
| | 地域福祉論 | 4(2) | RS | 必修 | 2年 | ◎ | ◎ | | | | 20,000(10,000) | |
| | | 4(2) | RBPT | 20,000(10,000) | | | | | | | | |
| | 社会福祉援助技術概論 | 4(2) | RS | | 2年 | ◎ | ○ | | | | 20,000(10,000) | |
| | 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) | 2(2) | S | | 2年 | | | | | | 10,000(10,000) | |
| | 社会福祉援助技術論A | 4 | RRT | | 3年 | ◎ | | | | | 20,000 | |
| | 社会福祉援助技術論B | 4(2) | RS | | 3年 | ◎ | | | | | 20,000(10,000) | |
| | 医療福祉論 | 2 | RT | | 2年 | ◎ | | | | | 10,000 | |
| | 社会調査 | 2 | RT | | 2年 | ◎ | | | | | 10,000 | |
| | 福祉行政財と福祉計画 | 2 | RT | | 3年 | ◎ | | | | | 10,000 | |
| | 福祉運営管理論 | 2 | RT | | 3年 | ◎ | | | | | 10,000 | |
| | 権利擁護と成年後見制度 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 | |
| | 就労支援 | 1 | RT | | 2年 | ○ | | | | | 5,000 | |
| | 更生保護制度 | 1 | RT | | 2年 | ○ | | | | | 5,000 | |
| | 精神科ソーシャルワーク論 | 2 | RT | | 2年 | | ◎ | | | | 10,000 | |
| | 精神保健福祉援助技術各論 | 4 | RRT | | 3年 | | ◎ | | | | 20,000 | |
| | 精神医学 | 4 | RRT | | 1年 | | ◎ | | | | 20,000 | |
| | 精神保健学 | 4 | RRT | | 1年 | | ◎ | △ | ◎ | | 20,000 | |
| | 精神科リハビリテーション学 | 4 | RRT | | 2年 | | ◎ | | | | 20,000 | |
| | 精神保健福祉論 | 6(2) | RS RBPT | | 2年 | | ◎ | | | | 30,000(10,000) | |
| | 専門教育系 | 社会保険とソーシャルワーク | 2 | RT | | 2年 | | | | | | — |
| | | 人間福祉論A・B・C | 2 2(2) | RT S | | 1年 | | | | | | — |
| | | リハビリテーション論 | 2 | RT | | 3年 | | | | | | 10,000 |
| | | 高齢者の心理 | 2 | RT | | 1年 | | | | | | 10,000 |
| | | 障害者の心理 | 2 | RT | | 2年 | | | | △ | | 10,000 |
| | | スクールソーシャルワーク論 | 2 | RT | | 2年 | | | | | | 10,000 |
| | | | 2(2) | S | ◎ | | | | | | | 10,000(10,000) |
| | | スーパービジョン論 | 2(2) | S | | 4年 | | | | | | 10,000(10,000) |
| 福祉教育方法論 | | 4 | RRT | | 3年 | | | | | | 20,000 | |
| 地域社会と教育 | | 4 | RRT | | 1年 | | | | | | 20,000 | |
| 社会教育課題研究 | | 4(2) | RS | | 2年 | | | | | | 20,000(10,000) | |
| 教育心理学 | | 4 | RRT | | 3年 | | | | △ | | 20,000 | |
| 教育相談 | | 2 | RT | | 3年 | | | | △ | | 10,000 | |
| 心理学研究法 | | 4(2) | RS | | 1年 | | | | ◎ | | 20,000(10,000) | |
| 心理学実験A | | 2(1) | SR | | 2年 | | | | ◎ | | 10,000(5,000)* | |
| 心理学実験B | | 2(1) | SR | | 3年 | | | | ◎ | | 10,000(5,000)* | |
| 学習心理学 | | 2 | RT | | 2年 | | | | △ | | 10,000 | |
| 生理心理学 | | 4 | RRT | | 3年 | | | | △ | | 20,000 | |
| 臨床心理学 | | 4(2) | RS | | 3年 | | | | △ | | 20,000(10,000) | |
| 福祉への心理学的アプローチ | | 2(2) | S | | 1年 | | | | △ | | 10,000(10,000) | |
| 社会心理学 | 4 | RRT | | 2年 | | | | △ | | 20,000 | | |
| カウンセリング論 | 2(2) | S | | 3年 | | | | △ | | 10,000(10,000) | | |

◆認定心理士の資格取得のためには、△印の10科目から24単位以上の取得が必要(ただし精神保健学は2単位として計算)。

| 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|----------------|------|------|-------|------|-----------|-----------|-------|--------------|--------------------|
| | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | |
| 社会福祉援助技術演習Ⅰ | 2(1) | RS | | 2年 | ○ | | | | 10,000(5,000) |
| 社会福祉援助技術演習Ⅱ | 2(1) | RS | | 3年 | ○ | | | | 10,000(5,000) |
| 社会福祉援助技術演習(事後) | 1(1) | S | | 3年 | ○ | | | | 5,000(5,000) |
| 社会福祉実習 | 4 | J | | 3~4年 | ○ | | | | 20,000* |
| 社会福祉実習指導 | 2(2) | RSJ | | 2~4年 | ○ | | | | 10,000(10,000) |
| 精神保健福祉援助演習(基礎) | 1 | RT | | 2年 | | ○ | | | 5,000 |
| 精神保健福祉援助演習Ⅰ | 1(1) | S | | 2年 | | ○ | | | 5,000(5,000) |
| 精神保健福祉援助演習Ⅱ | 1(1) | S | | 3年 | | ○ | | | 5,000(5,000) |
| 精神保健福祉援助実習指導 | 2(2) | RSJ | | 2~4年 | | ○ | | | 10,000(10,000) |
| 精神保健福祉援助実習 | 4 | J | | 3~4年 | | ○ | | | 20,000* |
| 総合研究 | 4(2) | SRS | | 2年 | | | | | 20,000(10,000) |
| 卒業研究Ⅰ | 6(2) | SRS | | 3年 | | | | | 30,000(10,000) |
| 卒業研究Ⅱ | 6(2) | SRS | | 4年 | | | | | 30,000(10,000) |

<スクールソーシャルワークに関する専門科目> (卒業要件単位数には含まれません)

| 授業科目 | 単位数 | 履修形態 | 卒業必修※ | 配当年次 | 資格取得履修 | | | | 履修授業料 (スクーリング料) |
|------------------|------|------|-------|------|-----------|-----------|-------|--------------|--------------------|
| | | | | | 社会福祉士受験資格 | 精神保健福祉士受験 | 認定心理士 | スクールソーシャルワーク | |
| スクールソーシャルワーク演習 | 1(1) | S | | 3年 | | | | ○ | 5,000(5,000) |
| スクールソーシャルワーク実習指導 | 1(1) | S | | 3年 | | | | ○ | 5,000(5,000) |
| スクールソーシャルワーク実習 | 2 | J | | 4年 | | | | ○ | 10,000* |

<卒業要件単位数> 卒業までに必要な単位数・スクーリング単位数

| 区分 | 1年次入学生 | 3年次編入学生 | 4年次編入学生 | 備考 |
|-----------|--------|---------|---------|--------------------------------------------------------------------|
| 総単位数 | 124単位 | 62単位 | 32単位 | ・編入生については入学時に認定される単位数を差し引いて示しています。 ・総単位数の内数としてスクーリング単位が必要となります。 |
| スクーリング単位数 | 30単位 | 16単位 | 8単位 | |
| 卒業必修科目数 | 6科目 | 4科目 | 4科目 | 必修科目は開講科目表を参照して下さい。 |

※個別の単位認定状況によって、必要な単位数は変動する場合があります。

【重要】社会福祉士・精神保健福祉士の指定科目の変更に伴う留意点

2022年度の3年次・4年次編入生は本学の開講科目表「2014カリキュラム」に沿って、卒業および資格取得に向けた学習を進めることとなります。一方、社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格に必要な指定科目が一部変更されたため、2021年度の1年次入学生からは「2021カリキュラム」となっています。今後、学年進行により2021カリキュラムへの移行が進むことで「2014カリキュラム」の一部の科目は閉講します。

円滑な資格取得にあたっては、社会福祉士・精神保健福祉士の指定科目で今後閉講が予定される科目を優先、意識しながら学習計画を進める必要があります。

特に、標準修業年限を超えて資格取得を目指す方は学習計画に注意が必要です。履修科目の優先順位や留意点などは新入学生オリエンテーションや学習の手引となる資料などで周知します。

学費等について

本通信教育部では、一人ひとりに合わせて学ぶ科目を決め、計画的に学習することを大切にするため、「授業料」を「基本授業料」と「履修授業料」の2種類で運用しています。「基本授業料」は、定額(年額)を納めます。「履修授業料」は、その年度に学ぶ科目の単位数に応じて、単位数分の授業料を一括で納めます。

学生種別と学費

| 正科生 | | 科目等履修生・特修生・聴講生 | | | |
|--------------|------------|----------------|---------|------------|---------|
| 選考料 | 10,000円 | 選考料 | 10,000円 | | |
| 入学金(入学時) | 20,000円 | 入学金(入学時) | 10,000円 | | |
| 授業料 | 基本授業料(年額) | 31,000円 | 授業料 | 基本授業料(年額) | 10,000円 |
| | 履修授業料(1単位) | 5,000円 | | 履修授業料(1単位) | 5,000円 |
| スクーリング料(1単位) | 5,000円 | スクーリング料(1単位) | 5,000円 | | |
| その他諸費用 | 教科書代等 | その他諸費用 | 教科書代等 | | |

※選考料は出願前、入学金(入学時)と基本授業料(年額)は入学手続き時の振り込みとなります。
※一旦納入された学費等は一切返還いたしません。上記の学費は若干の改定が行われることがあります。

実習費等、諸費用について

①実習費(2021年度の例)

実習費は社会福祉士受験資格や精神保健福祉士受験資格などの資格取得を目指す場合に必要となる実習費用です。実習費は実習科目を履修する際に納入が必要となります。

| | 社会福祉実習 | 精神保健福祉援助実習 | スクールソーシャルワーク実習 |
|---------|---------|------------|----------------|
| 実習指導費 | 51,000円 | 51,000円 | 10,000円 |
| 実習委託費※1 | 36,000円 | 42,000円※2 | |
| 計 | 87,000円 | 93,000円 | 10,000円 |

◎**注意事項**:実習費は在学中に改定が行われる場合があります。

※1:実習委託費は実習先施設・機関との契約に基づき実習先に支払われる費用です。上記の実習委託費の額を超える実習委託費が必要となる場合は、不足分の実習委託費をお支払い頂く場合があります。

※2:精神保健福祉援助実習の一部(60時間)免除の適用を受ける場合は実習委託費が減免される場合があります。

②教科書代(実費)

③「桐華会」年会費:1,000円(在学生は必ず加入)

「桐華会」は学生相互の親睦を図ることを目的とした通信教育部の学生会です。「桐華会」では学習効果の向上と親睦を図るため、次のような事業を行います。

- 1) 学生間の連絡と大学からの情報提供等からなる機関誌「桐華」の発行
- 2) 学生会の親睦のための交流会を開催
- 3) 地区毎に相談会・交流会を開催
- 4) 大学行事(大学祭など)への参加
- 5) その他

④郵送対応手数料:8,000円

『学習ガイドブック』等の教材や各種申請や提出物などの事務手続は、インターネットを使ったWeb対応が基本となります。ただし「郵便」での対応を希望する方を対象とした「郵送対応」を行います。希望する場合は、「郵送対応手数料」として年額8,000円が必要となります。

⑤単位認定手数料:3,000円/1科目(P16参照)

※編入学による単位認定(上限62単位まで)や、すでに本学で修得した単位の場合は認定料は不要です。

⑥実験科目履修費:10,000円/単位(心理学実験A・Bを履修の場合)

⑦同窓会「桐友会」加入費:1,000円(正科生は卒業時に加入(3年間有効))

⑧その他

科目修了試験に不合格の場合の「再試」には再試料(1科目2,000円)が必要になるなど、その他の諸費用が発生する場合があります。

◎ 履修有効期間

各科目の履修登録には履修授業料(5,000円/1単位)の納入が必要となります。履修登録した科目には「履修有効期間」が設定され、有効期間内に当該科目の単位が修得できない場合には、再び履修授業料を納入することで当該科目の再履修が可能となります。

【正科生の場合】

履修有効期間は履修登録を行った年度の**翌年度末(約2年間)まで有効**です。履修登録は春期と秋期の年2回あります。※秋期登録も翌年度末の3月までで、実質1年半の有効期間となります。

【科目等履修生・特修生・聴講生も翌年度末】

科目等履修生・特修生・聴講生の在学期間は1年間です。在学に関する継続手続きを行えば、学籍は継続されます。学籍が継続された場合の履修有効期間は正科生と同じく登録年度から翌年度末までです。

(注意)

「履修有効期間」の制度は、余裕をもった学習計画が立てられるように支援する制度です。登録した科目は有効期間内であれば年度をわたっても、再び履修授業料を納入することなく学習が継続できます。

ただし、カリキュラムや提出課題(添削レポートの課題)などは4月から翌年3月までの「年度」を基本として出題・構成されています。

したがって、履修有効期間が翌年度末までであっても、その科目の学習が年度をわたった場合は、提出課題や教科書が変更される可能性があり、**指定教科書を再び購入する費用などが生じる場合があります。**

◎ 学費の納入方法について

入学時の学費(入学金・基本授業料)はコンビニエンスストア等で納入となりますが、それ以降の学費は預金口座からの自動振替になります。本学では、学生が金融機関に開設している預金口座から、学費を自動的に引き落とす「預金口座振替制度」を採用しています。この制度により、在学中に発生する学費が、すべて登録口座から自動振替となります。このため、金融機関にご自分名義の口座をお持ちでない方は、口座を開設する必要があります。

◎ 学費の納入期限

各入学期(出願区分)の「入学手続締切日」までに入学金・基本授業料の納入がない場合は原則として入学を辞退したものとみなします。

選考料・入学金の減免制度について

◎ 本学院卒業生等に対する選考料・入学金減免

中部女子短期大学など本学院の卒業生や在籍生が本通信教育部に入学する際は学費の補助として、入学金・選考料の一部または全部が免除されます。

この該当条件は、在籍時の学生種別や本通信教育部へ入学する際の志望する学生種別によって細かく定められています。詳しくは、下記の④を参照してください。

①選考料・入学金減免の申請方法

募集用紙の「選考料・入学金減免申請」に必要事項を記入してください。審査の上、制度の利用条件を満たす場合には学費免除を踏まえた「入学金・基本授業料振込票」を入学手続書類に同封しますので、所定の期間に学費等を納入してください。なお、出願時に選考料を納入する必要はありません。

(出願時点で「郵便振替払込受付証明書」を添付する必要はありません。一旦、選考料の払込をされた場合で減免に該当する場合でも選考料の返還はできません。)

②証明書発行代行と手数料の免除について

下表(2)に該当する方(中部女子短期大学の卒業生等)が、通信教育部に入学する場合には、出願時に提出が必要となる卒業証明書と成績証明書(編入生のみ)の発行代行制度があります。この制度を利用すると通信教育部事務課が学内担当課より卒業証明書・成績証明書(編入生のみ)の発行手続を代行します。このため申請者のみなさんは、証明書を取り寄せる必要がなく、手数料も免除されます。

③注意事項

選考料・入学金減免の対象となる要件を満たしている場合でも、出願時に上記の申請がない場合は、この適用は受けられませんので、該当する方は必ず提出してください。

④免除の対象となる場合

(1) 本学通信教育部に在籍していた方

| | | | | |
|--------------------------------|-----|------|-----|------|
| a) 正科生として在籍していた方が正科生に再入学 | 入学金 | 全額免除 | 選考料 | 全額免除 |
| b) 科目等履修生として在籍していた方が正科生に再入学 | | 半額免除 | | 全額免除 |
| c) 科目等履修生として在籍していた方が科目等履修生に再入学 | | 全額免除 | | 全額免除 |
| d) 正科生として在籍していた方が科目等履修生に再入学 | | 全額免除 | | 全額免除 |
| e) 特修生及び聴講生として在籍していた方が正科生に再入学 | | 半額免除 | | - |

上記の科目等履修生の内、10月入学生が翌年の4月入学に正科生として通信教育部に再入学した場合は、基本授業料(10,000円)が免除されます。

(2) 中部学院大学(※1)・中部学院大学短期大学部(※2)に在籍していた方

| | | | | |
|-------------------------------------|-----|------|-----|------|
| a) 通学課程の正規生として在籍していた方が正科生・科目等履修生に入学 | 入学金 | 全額免除 | 選考料 | 全額免除 |
| b) 科目等履修生として在籍していた方が正科生・科目等履修生に入学 | | 半額免除 | | - |

上記のみなさんは卒業証明書・成績証明書(編入時)の発行代行と証明書の発行手数料の無料措置を受けることが可能です。

※1 中部学院大学には中部学院大学大学院を含みます。

※2 中部学院大学短期大学部には中部女子短期大学、岐阜済美学院短期大学を含みます。

(3) 済美高等学校(※3)に在籍していた方

| | | | | |
|----------------------------------------|-----|------|-----|------|
| a) 正規生(生徒)として在籍していた方が正科生・科目等履修生・特修生に入学 | 入学金 | 全額免除 | 選考料 | 全額免除 |
|----------------------------------------|-----|------|-----|------|

※3 済美高等学校には済美女子高等学校を含みます。

新入生紹介制度

◎ 在学生・卒業生紹介制度

本学通信教育部の在学生や卒業生からのご紹介を受けた方に対して、入学金を免除する制度です。

① 紹介を受ける方

以下a)～d)のすべての条件を満たす方が対象となります。

- 本学の1年次入学または3年次編入学を志望する方(再入学生は除く)
- 目的意識が明確で学習意欲が高く、他の学生の模範となる方
- 入学後も紹介された方より通信教育部で学習する上での支援が受けられる方
- 桐華会(通信教育部学生会)の諸行事に積極的に参加をしていただける方

② 紹介をする方

- 本学通信教育部の在学生または卒業生(学生種別は正科生のみ)。
- 本学通信教育部の運営にご理解いただき、かつ紹介した方が入学した後も継続して必要に応じた支援ができる方

◎ 福祉施設長推薦制度

厚生労働省令指定の福祉施設等を運営する法人の代表者または、施設長から推薦を受けた方に対して、入学金を免除する制度です。

① 推薦を受ける方

以下a)とb)の条件を満たす方が対象となります。

- 社会福祉士または精神保健福祉士指定施設に勤務し、運営法人の代表者または、施設長より推薦を受けられる方
- 本学の1年次入学または3年次編入学を志望する方(再入学生は除く)

② 推薦をする方

- 社会福祉士または精神保健福祉士指定施設を運営している法人の代表者または、施設長

上記の紹介(推薦)制度の免除及び利用等につきましては下記の通りです。

① 免除の金額

入学金全額20,000円

② 対象となる学生種別

当該年度の4月入学生(正科生)

③ 在学生・卒業生紹介制度、福祉施設長推薦制度の利用・申請等について

制度を利用する際は、以下の手順に沿って書類申請してください。

- 在学生または卒業生(紹介者)は要項にある「紹介状」(様式⑫)に必要事項を記入してください。
- 運営法人の代表者または、施設長(推薦者)は要項にある「施設長推薦状」(様式⑬)に必要事項を記入してください。
- 入学志望者は、当紹介状または、施設長推薦状を出願書類と一緒に本学へ提出(書類申請)してください。
- 申請の受付は出願書類の受付と同時に行い、合否発表時に当申請の受理通知を行います。

④ 当制度の適用について

当申請の受理通知を受けた後、合否発表後の入学手続時において、入学金の納入は必要ありません。

Q&A

<1> 入学関係

1-1 出願期間が「6期制」とはどういう仕組みですか？

4月入学では出願期間を5期に分け、各期で出願の締切、合格発表、入学手続を順次行います。したがって、2月中旬までに申し込んだ場合は3月上旬には合否の通知があり、学習開始も早い段階から行えます。これに対して4月初旬に申し込んだ場合は、実際の学習開始は6月下旬頃からとなります。ただし、どの出願期の入学生の場合でも入学の日付は4月入学生は4月1日付、10月入学生(科目等履修生のみ)は10月1日付となります。

1-2 入学は先着順で締め切られると聞きましたが本当ですか？

先着順で締め切られるようなことはありません。出願期間内であれば先着順の有利・不利はありませんのでご心配はいりません。ただし、出願や手続きが遅いとその分学習開始が遅れます。社会福祉士受験資格などの資格取得を希望の方は、早めの出願をおすすめします。

1-3 現在、他の大学の学生です。同時に中部学院大学の通信教育部(正科生)に入学できますか？

できません。学校教育法に定められた大学・短期大学・高等専門学校の学生が他の大学に入学することは、「二重学籍」となり禁じられています。

1-4 専門学校に通っていますが、入学することができますか？

専門学校の場合は、「二重学籍」にあたりませんので入学できます。

1-5 入学試験はどのような形式で行われるのですか？

出願書類および志望理由書により書類選考を行います。したがって、筆記試験はありません。

1-6 心身に障がいがある場合でも、入学は可能ですか？

可能ですが、障がいの状況を確認させていただきますので、出願の前に通信教育部事務課にご相談ください。

1-7 海外に在住しています。入学は可能ですか？

海外に在住されている方は原則として本通信教育部に入学できません。

1-8 新入学生オリエンテーションは必ず出席する必要がありますか？

新入学生オリエンテーションの参加は必須ではありませんが、入学後の履修計画を立てる上で不明な点がある場合は出席すると良いでしょう。なお、出願後に「学習のしおり～導入版～」を送付しますので、新入学生オリエンテーションに出席する場合は必ず事前にご覧ください。

また、新入学生オリエンテーションは、出願後であれば出席可能であり、必ずしも合否発表の後である必要はありません。出席を希望する場合は申込の上、ご参加ください。

1-9 社会福祉士コースで、認定心理士の資格を取るための科目を履修することはできないのですか？

認定心理士の資格取得に必要な科目のすべてを履修することはできません。ただし、コースは複数選択することが可能ですので、両資格を取得希望の場合は、社会福祉士コースと認定心理士コースの両方を選択してください。

1-10 コースはいつ選択するのですか？

合格発表後の入学手続の際に申請をしていただきます。また、履修登録が可能な期間には、コース変更することも可能です。(但し、精神保健福祉士コース及びスクールソーシャルワークコースは除く)

<2> 資格について

2-1 福祉の資格取得をめざしています。科目等履修生として必要な科目を修得すれば、資格取得ができますか？

科目等履修生では福祉の資格の取得はできません。社会福祉士・精神保健福祉士の場合は正科生として入学、科目を修得し、卒業することと同時に受験資格が得られます。

認定心理士の資格については、すでに他の4年制大学を卒業している場合などは、科目等履修生として取得ができる場合があります。詳しくは事前に通信教育部事務課までお問い合わせください。

2-2 社会福祉士受験資格又は精神保健福祉士受験資格を目指す場合、実習の免除があると聞きましたが本当ですか？

厚生労働省が定める施設・機関において本学入学前に1年以上の相談援助業務の実務経験がある場合に実習が免除される可能性があります。この場合の「入学前」とは、2022年3月31日までをさします。

概要についてはP20を参照してください。

2-3 社会福祉士受験資格と精神保健福祉士受験資格を同時に取得することはできますか？

2つの資格を取得することは可能です。ただし、資格取得に必要な科目(単位)が増加するため余裕をもった学習計画が必要です。またそれぞれのコースに所属する必要があります。

2-4 認定心理士の取得を目指すには、実験科目の履修が必要と聞きましたが「実験」とは「実習」のことですか？

認定心理士の取得には「実習」は不要です。なお、「実験科目」として「心理学実験A」、「心理学実験B」がありますが、こちらは通常のスクーリング・レポート科目として学びます。

2-5 科目等履修生で入学する場合、1年間で認定心理士の取得は可能ですか？

通信教育の学習ペースは学生のみなさんによって異なりますので、一概には言えません。1年次入学生が4年間で卒業を目指す場合、年間32単位(124単位+4年間)の修得が目安となるのに対し、認定心理士に必要な単位数は36単位(以上)です。このような数字を参考にすると良いでしょう。

2-6 既に介護福祉士の資格を取得していますが、単位として認定されることがありますか？

本学入学前に介護福祉士資格を取得している場合、個別科目認定として3科目(介護概論(2)+高齢者福祉論(2)+人間福祉論A(2))合計6単位が認定可能です。

ただし、3年次編入学生は、入学時の包括認定(62単位)が優先され「介護概論」「高齢者福祉論」のような専門基幹科目の認定は包括認定の内数での単位認定となります。このため3年次編入学生は、「介護概論」「高齢者福祉論」の認定により卒業要件単位が減少する事はありません。

<3> 学習方法について

3-1 学習を進める上でパソコンが必要ですか？(P15参照)

学習を進める上では、パソコンを所有し、インターネット接続環境を有していることが望ましいです。

本学では事務手続に関する通信手段としてインターネットを使用します。履修登録やスクーリング・科目修了試験の申込等は、学習支援システムの「チューナビ(Chu-Navi)」を通して行います。また「学習ガイドブック」等のその他教材もチューナビ(Chu-Navi)から閲覧します。

ただし、パソコンをお持ちでない方やパソコンが苦手な方でも学習が進められるように、申し出により、郵送による各種申請(「郵送対応」)も行うことができ、「学習ガイドブック」等のその他教材の印刷版を配布します。ただし、郵送対応については、「郵送対応手数料」として8,000円(年額)が必要となります。

3-2 自宅学習をしていて疑問点が生じた場合などは、質問ができますか？

自宅学習について疑問点が生じた場合は「質問票」によって担当教員に質問が可能です。

「質問票」は「チューナビ(Chu-Navi)」を通して送受信ができます。さらに通信教育部では、自宅学習をサポートする「学習アドバイザー」が待機していますので学習相談会等の機会を利用する方法があります。

3-3 科目修了試験に不合格の場合、翌年まで待たないと受験できませんか？

科目修了試験は、年6回偶数月に実施しますので、受験機会は複数回あります。さらに履修登録の有効期間は翌年度末までなので、翌年度の科目修了試験を受験することもできます。

3-4 レポート科目かスクーリング科目の履修形態を選択できる科目があるようですが、そのような科目は全てレポート科目を選択しても良いのですか？

正科生の場合、卒業に必要なスクーリング単位は30単位(3年次編入は16単位)以上と定められています。従ってこの要件を満たす限り、履修形態選択科目はどちらの形態を選択しても差し支えありません。

3-5 高卒で1年次入学なのですが、大学の学習についていけるかどうか心配です。

1年次入学の方には「担当学習アドバイザー制度」があります。一人ひとりを学習アドバイザーが担当しますので、学習のつまづきを防ぐことができます。お気軽に何でもご相談ください。

<4> 学習内容について

4-1 卒業には「卒論」を書く必要がありますか？

卒業論文の執筆は卒業のための必修ではありません。

ただし、3・4年次に開講される「卒業研究」科目を履修した場合は、卒業論文を執筆する必要があります。なお将来、大学院への進学を考えている方は積極的に執筆しておくとい良いでしょう。

4-2 修了試験はどのような内容が出題されるのですか？

修了試験には、レポート学習について行う科目修了試験とスクーリング学習について行うスクーリング修了試験に分類されます。試験時間はどちらも60分間で、各科目により論述形式や択一形式など出題形式が異なります。出題の内容や出題ポイントは「学習ガイドブック」に記載していますので、あらかじめ試験に関する準備を行えます。

4-3 4年間で卒業できない場合などは、どのようになりますか？

在学期間は1年次入学生の場合、最長8年間、3年次編入学生の場合、最長4年間です。この年限を参考に自分のペースに合わせた学習を計画的に進めてください。

また、仮に最長在学期間に達した後も再入学制度によって学習を継続する方法があります。

4-4 入学しても大学の学習についていけるか心配です。

中部地区を中心に学習相談会を定期的に開催しているほか、学生会による自主学習会なども行っています。通信教育の学習は、一人で自由に学習を進められる良さの反面、孤独を感じる場合もあると言われています。本学では少人数によるスクーリングも多く、仲間との情報交換や学習会などが積極的に行われるように支援しています。

4-5 提出課題(レポート)に上手に取り組めるか不安があります。

正科生の必修科目である「課題研究I」は少人数クラスでスクーリングを開講するため、仲間との情報交換やクラス担当教員との学習相談が可能です。内容としては、「読む」「書く」「まとめる」といった基礎学習に取り組みます。通信教育の学習では、教科書を読解しレポートとしてまとめる力が求められます。

「課題研究I」ではこのような基礎学習に焦点を当てて学生のみなさんの基礎学習の向上・強化を目指します。科目等履修生のみなさんにも履修をお奨めしています。

<5> スクーリング関係

5-1 スクーリングの日程は、いつ頃に公表されますか？

スクーリング日程は、前年度3月に1年間の日程を公表します。1年間の全ての日程を公表しますので、年間の大まかな学習計画を立てることができます。

その他、追加の日程がある場合は、年度途中(各日程の4~6ヶ月前頃)に機関誌「桐華」でお知らせします。

5-2 「平日(集中)日程」と表記されていますが、何曜日から何曜日までですか？

2月と8月、月曜日から土曜日までを設定しています。

5-3 全てのスクーリング科目で「平日(集中)日程」が設定されていますか？

「平日(集中)日程」のスクーリングは一部の科目のみ設定しています。

5-4 名古屋会場の「週末(分散)型日程」で全てのスクーリングが開講されますか？

名古屋会場で開講する週末(分散)型日程のスクーリングは、ほぼ全てのスクーリングを開講します。

5-5 新入学生は、いつからスクーリングを受講できますか？

新入学生は、入学後の所定手続きが完了次第、スクーリングを受講できます。

なお、新入学生のみなさんは、入学手続き期間中に開講している一部のスクーリング(4月入学生は春期(4月~6月)、10月入学生は秋期(10月~11月))は受講できない可能性があります。

詳しくは、出願後に送付する『学習のしおり~導入版~』をご覧ください。

5-6 受講を予定していたスクーリングを欠席した場合はどのようになりますか？

一旦、受講申請したスクーリングをキャンセルする場合は、所定の手続を経ることで取消が可能です。改めて受講するにはスクーリングは年間の内、同じ科目が複数回(一部の科目を除く)にわたって開講されていますので、次回のスクーリングの受講申請をすることになります。なお、履修有効期間は2年間(登録年度の翌年度末まで)となりますので、1年目に複数回あるスクーリングの受講機会の全てを逃しても2年目にも同様に受講の機会があります。

5-7 卒業要件にスクーリング単位がありますが、すべて放送授業やVTR授業だけで取得できますか？

卒業に必要なスクーリング単位のうち、放送授業やVTR授業で認定できるのは10単位までです。ただし、それ以上になっても、卒業要件のスクーリング単位としては認定できませんが、科目(単位)を修得することに制限はありません。

5-8 本学会場や名古屋会場では、原則として「全てのスクーリング科目を開講」とありますが、例外はありませんか？

本学会場では一部の資格関連科目などが開講されない場合があります。また、名古屋会場では、「身体による表現活動(スポーツ実技)」などの実技科目や「情報活用論A・B」、「卒業研究I・II」などは開講しません。

また、例外的に下記科目のスクーリングは年間1回が原則となります。

- | | |
|------------|-------------------|
| ・情報リテラシー入門 | ・身体による表現活動 |
| ・情報活用論A | ・スクールソーシャルワーク演習 |
| ・情報活用論B | ・スクールソーシャルワーク実習指導 |

<6> 実習関係

6-1 社会福祉士に関わる実習の実習先は、どのような条件が定められていますか？

社会福祉士に関わる実習の実習先は、厚生労働省が定める施設・機関であり、且つ、厚生労働省が定める「実習指導者」が当該実習先に所属している必要があります。「実習指導者」とは社会福祉士の資格取得後3年以上の実務経験に加えて、「実習指導者講習会」を修了している必要があります。

このような要件を満たす施設・機関が実習先の条件となります。

6-2 精神保健福祉士に関わる実習の実習先は、どのような条件が定められていますか？

精神保健福祉士に関わる実習は、2つの種別の機関・施設で実習を行う必要があります。2つの種別の機関・施設とは厚生労働省が定める精神科の医療機関と障害福祉サービス事業を行う施設です。また当該機関・施設には、「実習指導者」が所属している必要があります。なお、215時間の実習時間の内、精神科医療機関での実習は最低92時間以上が必要です。

6-3 現在、社会福祉施設に勤務していますが、勤務先での実習は可能ですか？

勤務先の施設が厚生労働省告示により社会福祉士に関わる実習または精神保健福祉士に関わる実習の実習施設として指定された施設で、且つ、厚生労働省が定める「実習指導者」が当該施設に所属していれば勤務先での実習も可能です。

ただし、勤務先での実習期間中は休暇を取り、働きながらの実習はできません。また、実習は職員として勤務によるものでなく、実習生として決められた実習プログラムに取り組みなければなりません。

6-4 実習は何年生で履修できますか？

社会福祉士や精神保健福祉士に関わる実習は、3年次から4年次に履修可能です。

ただし、3年次編入学生の場合は、実習指導科目の履修など準備期間が必要ですから、最短でも4年次(編入後1年経過後)になってから実習となる可能性が高いです。

また、スクールソーシャルワーク実習は4年次に履修可能です。

6-5 実習までに必要となる準備は、どのようなものですか？

実習までに定められたスクーリングの受講や「履修要件科目」の学習、そして実習先施設に提出する事務手続きが必要になります。

手続の内容については、実習指導のスクーリングにてご案内しますのでご心配はいりません。ただし、実習には余裕をもった学習計画を立てる必要があり、例えば、社会福祉士と精神保健福祉士に関わる実習をあわせて行う場合には相当の準備が必要です。実習以外にも関連する学習や手続が必要となることに注意してください。

6-6 実習を行う時期に限定(指定)があるでしょうか？

社会福祉士または精神保健福祉士に関わる実習は、実習までに必要となる準備が終了していれば、いつでも実習を開始することが可能です。このため実習の時期に限定や指定は特に定めていません。実習時期は受入施設・機関と学生のみなさんの調整により決定することになります。

スクールソーシャルワーク実習は本学が指定した実習先となり、実習時期も指定されます。

6-7 精神保健福祉士に関わる実習の一部免除制度について詳しく教えてください。

本制度は、社会福祉士に関わる実習を“事前”に履修している場合に精神保健福祉士に関わる実習の時間数を減免(上限61時間)ができる制度です。

本制度の適用を受けるには精神保健福祉士に関わる実習の開始前よりも先に社会福祉士に関わる実習が終了している必要があります。

<7> 学費について

7-1 単位制学費には、どういうメリットがあるのか教えてください。

単位制学費では、履修する単位数に応じて授業料を納入します。したがって、履修単位数が少なければ、授業料も少なく合理的です。このため計画的に履修登録を行えば、4年間で卒業した場合と5年間で卒業した場合で、学費面で大きな差が生まれにくいのが特徴です。

また、履修登録の有効期限は、翌年度末まで有効ですので、前年度に登録した科目は翌年度に授業料を納入する必要がなく、余裕を持った学習計画が立てられます。

7-2 奨学金や学費減免制度について詳しく教えてください。

本学独自の奨学金や学費減免制度として次の制度があります。

①成績優秀者に対する奨学金制度

本通信教育部に正科生として1年以上在学したみなさんの内、人物・成績の優秀者(選抜による)に対して年額50,000円を支給する制度です。この奨学金制度は正科生として1年以上在学した後で、1年間に一定単位数以上を修得していれば毎年度、応募できます(上限あり)。

②託児費用を援助する奨学金制度

有料の託児サービスを利用(同居する未就学のお子さんに限る)してスクーリング・実習に出席する学生に対して、その費用の一部(5,000円上限)を補助する制度です。1年度に4回まで応募できます(採用枠あり)。

③本学院卒業生への選考料・入学金減免

中部女子短期大学(現中部学院大学短期大学部)など、本学院の卒業生や在籍生が本通信教育部に入学する場合に選考料や入学金の一部または全部を免除する制度です。本通信教育部の科目等履修生として入学した後(翌年度など)に正科生として再び入学する場合にも適用されます。また、本学独自の奨学金制度の他に次の奨学金制度があります。

④新入生紹介制度による入学金減免

その他の制度

⑤日本学生支援機構奨学金制度

スクーリングを受講する正科生が対象となる奨学金制度で、有利子奨学金と無利子奨学金があります。

<8> 編入学関係

8-1 専門学校を卒業する予定ですが、3年次編入学ができますか？

専門学校で修業年限が2年以上、且つ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了した場合は3年次に編入が可能です。詳しくは事前にお問い合わせください。

8-2 4年制の専門学校を卒業し「高度専門士」の称号を得ています。この場合は、何年次の編入学が可能ですか？

原則として「高度専門士」の修得者は、3年次への編入学が可能となります。

8-3 私は、短期大学の経営学科を卒業しました。福祉とは分野が異なりますが、編入学した場合の単位認定は可能ですか？

認定可能です。短期大学を卒業しているなど「編入学要件」を満たしていれば、卒業した短大等の分野にかかわらず、62単位を包括認定します。

8-4 4年次への編入学制度があると聞きましたが本当ですか？

4年次編入学制度の対象者は、本学(通学課程を含む)の卒業生に限りますので、編入学要件を満たしていても、本学の卒業生でなければ4年次への編入学はできません。

なお、出願には4年次編入学用の募集要項が必要となりますので、通信教育部事務課まで請求してください。

<9> 特修生関係

9-1 高等学校を中退していますが、入学できますか？

高等学校を卒業していない場合は「特修生」として本学に入学することができます。「特修生」への入学は入学時に満18歳以上であることが条件です。

「特修生」として入学した後、指定された科目の中から16単位以上を修得すると、審査の上、中部学院大学通信教育部の正科生として入学できる資格が得られます。

9-2 特修生は何年間在籍すればよいのですか？

特修生の在学期間は1年間です。ただし、この1年間の在学期間は後に正科生として入学した場合には、本学の卒業に必要な在籍年数としては、カウントされません。したがって、最短では、特修生(1年間)+正科生(4年間)=5年間で本学を卒業できることとなります。

9-3 特修生で必要な科目を修得すると、他の大学に入学することができますか？

できません。入学資格が得られるのは中部学院大学通信教育課程に限ります。(本学通学課程にも入学できません)

<10> 学生生活・その他

10-1 大学の施設を利用できますか？

図書館・コンピューター教室・ラーニングcommonsなど本学施設を通学生と同様に利用できます。また、キャリア支援センターでは、就職相談を受けることができます。

10-2 卒業証書や卒業証明書はどのような記載になりますか？

通学課程と全く同じです。学位記に通信教育部の名称は記載されません。

10-3 自宅近くに福祉の専門書を貸し出しできる図書館がありませんが、何か良い方法がありませんか？

本学の図書館の図書を自宅に送本するサービスがあります。(送料自己負担)
さらに、パソコンをお持ちであれば、自宅から本学図書館の図書検索が可能です。

10-4 電車の乗車券を学割で購入できますか？

正科生についてはスクーリングに参加する場合などに限り学割(JR・近鉄)を発行します。
ただし、乗車区間(営業キロ数)が101km以上の場合に限ります。
上記以外の鉄道については、学割の使用の可否を最寄りの駅でご確認ください。



中部学院大学 通信教育部

関キャンパス

〒501-3998 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地

————— < 通信教育部事務課 > —————

TEL 0575-24-2287 (直) FAX 0575-24-2710

E-mail tsushin@chubu-gu.ac.jp

URL <https://www.chubu-gu.ac.jp/tsushin/>

【個人情報の取り扱いについて】

出願時にご提供いただいた個人情報に関しましては、入学者選抜に関する業務に使用いたします。個人情報保護法の観点からいただいた情報を厳重に保管・管理し、第三者に個人情報を提供することはありません。